

令和7年度使用県立千葉中学校  
教科用図書選定理由書

令和6年8月

千葉県教育委員会

# 令和7年度使用県立中学校教科書の採択に関する基本的な考え方

千葉県教育委員会

## 1 令和6年度の教科書採択に関して

令和6年度においては、中学校の全16種目の教科書について新たに採択を行うこととなる。

## 2 中学校の教科書採択に関して

### (1) 採択する教科書の考え方

- ① 県の教育施策に最も適合した教科書であること。
- ② 各学校の学校教育目標等を達成するために最もふさわしい教科書であること。

### (2) 選定の基準

- ① 県の教育施策に基づいて、学校教育目標等が具現化できる教科書であること。
- ② 教育課程の特色や生徒の実態等、学校の実情に適した教科書であること。

### (3) 調査研究の観点

- ① 体験的な学習や問題解決的な学習など、生徒が主体的に学習に取り組むことができる内容が充実しているか。
- ② 生命尊重の心や自尊感情、規範意識など、各教科における道德教育との関連を考慮した内容が充実しているか。
- ③ 生徒が健康の保持増進や安全などについて自ら考え、主体的に判断し、健康で安全な生活を実践する能力と態度を育成する内容が充実しているか。
- ④ 生徒が郷土や国を愛する心や誇りをもち、自信をもって郷土や国の特色・魅力を発信するとともに、グローバル社会に対応した資質・能力を育むための内容が充実しているか。
- ⑤ 学校の教育目標等に基づき、独自の教育課程の実施に適した内容が充実しているか。

令和7年度使用県立千葉中学校教科用図書選定理由書

(種目：国語)

観点	発行者：2 東京書籍 (書名：新しい国語)	発行者：15 三省堂 (書名：現代の国語)	発行者：17 教育出版 (書名：伝え合う言葉 中学国語)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>各教材とも学習の見通しがもてるように構成されており、主体的な言葉の学び手の育成が意図されている。</li> <li>「目標」によって身に付けるべき力を明示するとともに、具体的なモデルを例示することで、学びを深め、思考力・判断力・表現力等を育成できるよう工夫されている。また、学びを深めるための資料が豊富に示されている。</li> <li>読書のページが多く掲載されている。また、資料編には発達段階に応じた補充教材を掲載することで、自ら学習を進めることができるよう配慮されている。</li> <li>二次元コードによって、個別最適な学びが実現できるよう、工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「学びの道しるべ」で学習プロセスが明示され、学び方を理解した上で主体的に学習に取り組めるように配慮されている。</li> <li>「目標」によって身に付けるべき力を明示するとともに、学習を進めるために、汎用性の高い「思考の方法」が明示されている。言葉についての知識・技能を活用しながら学びを深め、力が身に付くように工夫されている。</li> <li>読解教材ごとに関連図書が紹介されている。また、資料編が多く掲載されており、適切な発展課題や補充教材が用意されている。</li> <li>二次元コードによって、学習の参考となる多様な資料を示し、繰り返し活用できるような指導上の配慮がなされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「学びナビ」に何をどう学ぶのかが、「みちしるべ」にプロセスが明示され見通しをもって主体的に学ぶ工夫がなされている。</li> <li>言語教材に至るまで確実に「目標」が設定されており、身に付けるべき力が明示されている。また、「学習活動の流れ」では見開き右ページに課題や活動、左ページにモデル等が示され両者を関連させながら主体的に学習できる内容がより充実している。</li> <li>単元ごとに読書ページを設けている。また、メディアに関連する教材が多数取り上げられ、身近な言語生活への関心を高められるよう配慮されている。</li> <li>二次元コードによって、主体的な学習や個別最適な学びが展開できるよう、工夫されている。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>「未来を考えるための9つのテーマ」を明示し、関連した作品を取り扱い、多様な考え方に触れられるよう工夫されている。</li> <li>多様性と共生社会に関するテーマを扱った作品が適切に配列されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>いのちの大切さについて深く考える教材、豊かな情操をはぐくむ「歌の言葉(歌詞)」が配列されている。</li> <li>自己と他者、多様性に関するテーマを扱った作品がバランスよく配置されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全題材でSDGs(平和・共生含む)と関連させたテーマが設定され、全学年に配置されている。</li> <li>自己と他者、多様性、平和に関するテーマを扱った作品が数多く取り扱われるなど、内容がより充実している。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>東日本大震災に関する教材等、安全・防災、環境や食に関する教材が各学年で取り上げられ健康や安全について考えることができるよう工夫されている。食文化、環境問題についての文章例が示され、日常生活と関連付けて記載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現代社会の課題について考えさせるために、情報の扱い方と関連させて防災、水問題、メディアリテラシーについての教材が各学年に配置されている。特に、水問題では地球規模の課題について自分の考えを深められるよう工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>SDGsや人権、防災と関連させながら、健康や安全について考えられる題材が取り上げられている。またパラリンピック選手の言葉を扱うなど障害者スポーツや生涯スポーツへの理解を促すことができるような内容がより充実している。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>現代まで読み継がれてきた優れた古典教材が各学年に適切に配置されている。資料や解説が豊富である。</li> <li>グローバルな視点の涵養につながる本が随所で紹介されている。</li> <li>日本の伝統や文化の理解を深める教材が各学年にバランスよく配置されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習段階における目標(身に付けたい力)に合わせた古典作品が幅広く取り扱われている。生徒が、言語文化の継承や発展、意義を考えられるよう配慮されている。</li> <li>グローバルな視点、感性を養う教材が掲載されている。</li> <li>「百人一首」「狂言」等古典芸能の資料が掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「まなびナビ」の資料により、我が国の伝統的な言語文化を理解する教材がバランスよく配置されている。</li> <li>社会の多様化、グローバル化で生じる「身の回りの課題」を言葉という観点で捉え自分の考えを深める教材が掲載されている。</li> <li>伝統芸能に関する内容がより充実している。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料編では、小説・説明文や古典の解説文、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の学習に役立つ資料、漢字資料などを掲載し、自主性を伸ばす学習に役立てられるようになっている。</li> <li>「読書案内」では、多種多様な本が紹介されており、幅広く深い教養の基盤となる学習が可能となっている。</li> <li>主体的・対話的で深い学びに資する課題解決的な言語活動を揃えることで、協働的な学びの場面を数多く設定している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「読書の広場」には、多様なジャンルの教材が配置されており、豊かな言語文化に触れることで、わが国の伝統や文化に対する深い理解を促す工夫がなされている。</li> <li>資料編では、国語科や他教科の学習、日常生活・社会生活における言語活動を支える学びの方法を整理することで、国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成するとともに、多くの人びとと協働するための、伝え合う力の育成が図られるよう配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各単元の教材の内容に関連した図書を、単元ごとに『広がる本の世界』を設けて紹介し、デジタル資料「まなびリンク」と合わせ、図書紹介がされているなど、不断に学び続ける自主性につながっている。</li> <li>予測困難な時代を生きる中学生が向き合う、多様かつ今日的な課題を取り上げた教材を設定することで、自らの言葉で考え、表現し、他者と交流して協働的に課題を解決する力を養うことができるよう工夫されている。</li> </ul>

令和7年度使用県立千葉中学校教科用図書選定理由書

(種目：国語)

観 点	発行者：38 光村図書 (書名：国語)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「学びへの扉」で学習プロセスを明示するとともに、「学びのカギ」で、基本的な観点を示し、自ら主体的に学習を深められるよう配慮されている。</li> <li>・「目標」によって身に付けるべき力を明示するとともに学習活動を提示したページでは、「学びのカギ」やサンプル等を活用することを通して主体的な学びが実現できるように工夫されているなど内容がより充実している。</li> <li>・読書のページが大変充実している。また、資料編も充実しており「語彙ブック」により、語彙の充実にも配慮した構成になっている。</li> <li>・二次元コードによって、生徒が個別にICTを活用した学習を進められるよう配慮されている。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な考え方に触れられるよう「対話を生む」作品が配置されている。修正</li> <li>・自己と他者、多様性、平和に関するテーマを扱った作品が豊富に取り扱われ、内容がより充実している。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各学年において情報とSDGsを関連させた教材を配置し、実生活で活用できる力を育成するよう工夫されている。また、防災や環境教育に関する教材が適切に取り扱われており、内容がより充実している。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時代の中で生きる人の姿を題材にした教材が各学年に適切に配置されており、「他者のものの見方や感じ方」を想像できるような内容がより充実している。</li> <li>・国際平和に関する教材があり、グローバル社会に対応する力を育む工夫がされている。</li> <li>・伝統芸能、近代の名作等の資料が豊富に取り扱われている。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育目標である、幅広く深い教養を育てるための、生涯に渡る読書生活につながる多様なジャンルの作品が位置づけられるなど、学校の教育方針等に適した内容がより充実している。</li> <li>・見通しから振り返りまでの学習の流れと、学習のポイントを明確に示すことで、不断に学び続ける自主性を伸ばす工夫がされている。</li> <li>・資料編では、国際社会の平和に寄与する態度を養い、わが国や郷土の伝統と文化を尊ぶ心を育む教材があり、うるおいにみちた人間性を育む構成となっている。</li> </ul>

令和7年度使用県立千葉中学校教科用図書選定理由書

(種目：書写)

観点	発行者：2 東京書籍 (書名：新編 新しい書写)	発行者：15 三省堂 (書名：現代の書写)	発行者：17 教育出版 (書名：中学書写)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習の手順を数字で示し、流れを理解しやすい構成となっている。また、話し合い活動が取り入れられており、主体的・対話的で深い学びが実現できるよう配慮されている。</li> <li>「目標」によって身に付けるべき力を明示している。また、「書写のかぎ」で文字を正しく整えて書くための原理・原則を身に付けられるよう工夫されている。</li> <li>「書写活用ブック」等、習得した技能を生活や様々な学習で活用できるようになっており、書写の学習への主体性を高められるよう配慮されている。</li> <li>二次元コードを付して、デジタルコンテンツを利用しながら主体的に学習できるようになっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>既習内容と今後の展開を把握できる記述があり、学習の流れを理解しやすくなっている。また、毛筆で学習した内容を硬筆で繰り返し練習という構成で、実生活へ生かす工夫がされている。</li> <li>「目標」によって身に付けるべき力が明示されており、「書き方を学ぼう」で、具体的な字形例等を示すことで、主体的に学びが実現できるよう配慮されている。</li> <li>毛筆での学びを硬筆に生かす「書いて身に付けよう」のコーナーや巻末に補充教材が掲載されており、主体的に学習に取り組めるよう配慮されている。</li> <li>二次元コードを付してデジタルコンテンツを利用可能としている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワイドな紙面を生かし、学習の流れ・学び方がよく分かるように構成されている。また、毛筆と硬筆の関係を重視しており、学習を実生活で生かすための内容がより充実している。</li> <li>「目標」によって身に付けるべき力が明示されているなど内容が充実している。また、書く際の注意点が焦点化され、学びやすさに十分配慮されている。</li> <li>書写での学びを、様々な学習や実生活に役立てられるように配慮されている。また、書写・文字について豊富な話題が示され、楽しみながら文字文化への理解が深まるよう工夫されている。</li> <li>二次元コードを付して、豊富な資料を閲覧でき、補充的・発展的な学習に生かすことができる。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>道徳心を養うような語彙「平和の祈り等」が、教材文字として掲載されている。</li> <li>左利き・特別支援教育・色覚の多様性への配慮や、UD書体についてのコラムを掲載する等、多様性や共生社会について考えるよう工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>手紙やはがきの書き方の学習では、書を通じて他者とのつながりを感じられるように配慮されている。</li> <li>すべての生徒が学びやすくなるような配慮がなされており、多様性を理解する心を育む工夫がなされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情操を育むような語彙「ありがとう・感謝等」が教材文字として掲載されており、書写の学習が実生活に結び付くような内容がより充実している。</li> <li>色覚の多様性・人権・左利き・特別支援教育・日本語指導を必要とする生徒等への配慮やUD書体についてのコラムを掲載する等、多様性を考えるよう工夫されている。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>書写で身につけた力を生活に生かす学習では、地域の防災訓練に関する題材等、日常生活で防災への意識付けができるよう具体的な事例が取り上げられているなど内容がより充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループ新聞では体育祭について作品例が示されている。また全国各地の食文化などの題材が取り扱われており、健康・食について肯定的に捉えることができるよう工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>書写で習得した力を生かすために教科等横断的な学習活動を取り扱い、より伝わりやすい書き方や効果的な表示の仕方を考えるよう工夫されている。また、自分の好きな言葉を表現する題材では、心身の健康を涵養する工夫がみられる。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>国語に関連する古典教材が掲載されている。</li> <li>「伝統的な文字文化」から「現代に生きる文字文化」まで、その豊かさに触れ、効果的に学習ができる資料が取り扱われている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国語で掲載されている古典作品が、各学年の硬筆教材に取り入れられており、学習者が関連付けて学習することができるよう配慮されている。</li> <li>書体の変遷・いろは歌・年賀状等、日本の伝統と文化を尊重する態度を養う工夫がなされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>硬筆教材に国語の学習が生かせる古典作品が取り入れられているなど内容がより充実している。</li> <li>グローバルな視点から「文字文化の豊かさ」を多くの人に伝えるための例が紹介されている。</li> <li>書き初め等の活用例に、郷土を愛する心が育てられるよう配慮がされている。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習の目標が体系的かつ明確である。また、硬筆と毛筆の学習が日常生活を豊かにするものであるという一貫したテーマの下、数多くの作例や、実例が紹介されるなど、生徒の知的探究心を満たし、実生活に活用できるよう配慮されている。</li> <li>書写に対する関心を高め、知識と教養を適度に深めることが期待できる内容となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習の目標が体系的かつ明確である。また、学ぶ見通しがより具体的に示されていることに加え、毛筆で書いた内容を硬筆でも練習する流れを作ること、硬筆と毛筆が生活の一部となり、日常生活を豊かにできるように配慮されている。</li> <li>書写に対する関心を高め、知識と教養を深めることが期待できる内容となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習目標が体系的かつ明確であり、書く喜びや表現する楽しさを実感して、進んで学習に取り組むことができる配慮がなされている。学校行事の内容と連動できる教材が複数取り上げられている。</li> <li>書写の内容に加えて、文字全般に対する関心を高め、知識と教養を十分に深めることができる内容がより充実していることから、学校の教育方針等に適した内容がより充実している。</li> </ul>

令和7年度使用県立千葉中学校教科用図書選定理由書

(種目：書写)

観 点	発行者：38 光村図書 (書名：中学書写)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の手順を数字で示し、流れを理解しやすい構成となっている。また、毛筆で学習した内容を毎時間硬筆で練習するとともに、「書写ブック」で自らの学びを振り返りながら学習できるよう工夫されている。</li> <li>・「目標」によって身に付けるべき力が「学びのカギ」に学習のポイントとして明示されており、身に付けるべき力を確認しながら学習に取り組める内容がより充実している。</li> <li>・資料ページや巻末の補充教材が発展的な学びにつながるよう工夫されている。</li> <li>・二次元コードからコンテンツを利用することで、学びを深められるような工夫がなされている。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「自分らしい文字」「手書きの良さを考える」等、書写の学びを豊かな生活に生かす題材が取り扱われるなど内容がより充実している。</li> <li>・SDGsとの関連、左利き・特別支援教育・色覚の多様性への配慮や、UD書体についてのコラムを掲載する等、多様性や共生社会について考えられるよう工夫されている。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書写で身に付けた力を生活に生かす学習では、環境保全・防災に関する題材について取り扱われている。書写で学習したことを主体的に活用していく態度を養うことができるような内容がより充実している。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古典文学を国語科の教科書と一体的に扱い、日本の伝統的な文学についての理解が一層深まるように工夫されている。</li> <li>・現代の文字文化やUD書体の紹介を行い、グローバル社会、共生社会の理解につながる配慮がされている。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の目標が体系的かつ明確である。また、書く喜び、表現する楽しさを実感することができるよう配慮されている。日常に見られる様々な文字を取り上げることで、社会生活における文字への意識を引き出すよう工夫されている。</li> <li>・書写の内容に加えて、文字全般に対する関心を高め、知識と教養を適度に深めることが期待できる内容となっている。</li> </ul>

令和7年度使用県立千葉中学校教科用図書選定理由書

(種目：社会(地理的分野))

観点	発行者：2 東京書籍 (書名：新編 新しい社会 地理)	発行者：17 教育出版 (書名：地理 地域に学ぶ)	発行者：46 帝国書院 (書名：社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元を貫く探究課題が設定されており、思考ツールを活用することで、段階的に思考力・判断力・表現力を身に付けられる単元構成になっているなど、内容がより充実している。</li> <li>学習段階に応じた「二次元コンテンツ」があり、学びのサポートができるよう工夫している。また、他分野・他教科の関連ページの教科書紙面にもアクセスができる。</li> <li>「未来へアクセス」を通し、現代の諸課題や社会の在り方について、幅広い教養を身に付けられるようになっている。</li> <li>地域調査では、具体的な調査活動や提案活動を取り上げることで、主体的な態度を養えるよう構成されている。また、「スキル・アップ」で知識及び技能を身に付ける工夫がされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎時間、「学習課題」を明示し、課題意識をもって主体的に取り組めるようにしている。また、見出しに副題を付けて、見通しをもって主体的に学習が進められるよう配慮している。</li> <li>毎時間、設定されている「確認」と「表現」コーナーが学習課題と対応しており、基礎的事項の確認、地理的事象や課題説明などの表現活動に取り組みやすいよう工夫されている。</li> <li>地域調査単元では、「地域調査の手引」により、調査活動に必要な視点や方法が提示されている。「地理の技」では、略地図の描き方、統計資料などの基本的な地理的技能を身に付けやすいように配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「章の問い」「節の問い」「学習課題」を設定し、見通しをもって取り組めるようになっており、毎時間、設定されているコーナーと対応することで、さらなる学びを促している。</li> <li>地域調査単元では、「技能をみがく」コーナーより、調査活動に必要な視点や方法が具体的に提示されている。</li> <li>「対話」マークにより、話し合い活動を促している。問題解決的な学習を通して主体的に活動ができるように工夫されているなど、内容がより充実している。</li> <li>二次元コードからアクセスできるwebコンテンツによって、概念的理解を助けたり、端末での自学自習を促したりするなど、個別最適な学びに配慮している。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>「伝統・文化」「人権・平和」について、各所コーナーや特設ページで取り上げ、他国の伝統文化及び自国の伝統文化を尊重する意識や態度を養えるよう考慮されているなど、内容がより充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「地理の窓」などのコラムや章末のコーナーなどで伝統文化や宗教について取り上げ、国内外の伝統文化や多様な価値観への理解が深まるよう考慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国内外の伝統文化について、資料を多く用いて視覚的に興味をもたせる工夫がされている。</li> <li>「声」のコーナーで伝統文化や宗教に関わる人々の考えが示されており、多面的・多角的な理解につながるよう工夫している。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災、自然災害、環境問題を題材に、各所コーナーや各所資料で取り上げることで、諸課題への関心を高め、理解を促すことで現代社会が抱える課題と身近な問題について向き合える内容になっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「地理の窓」などのコラムや章末の「クロスロード」など多くの単元で取り上げ、自然災害、防災、環境問題について、主体的・対話的に防災、環境意識が高められるよう工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「地理プラス」や「未来に向けて」のコーナーで自然災害や防災について取り上げている。環境問題については、章末の「アクティブ地理」を活用して主体的・対話的に学べるよう構成されているなど、内容がより充実している。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の領域や排他的経済水域について、資料を使って分かりやすく説明している。また、領土をめぐる現状について、地理的な背景を説明し、資源に着目し現状について理解できるようにしている。</li> <li>「もっと知りたい」で、地場産業や伝統文化を多く取り上げることで、国土や郷土への理解や愛情を深められるようにしているなど、内容がより充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>郷土に対する理解や愛情を深められるよう、伝統文化や祭り等を取り上げている。</li> <li>国際的な視点から宗教と暮らしの関わりについて、多面的・多角的な考察を促すような工夫がみられる。</li> <li>北方領土、竹島、尖閣諸島の位置や範囲など日本の領域について歴史的経緯を踏まえて説明している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の領域、接続水域、排他的経済水域について、国家としての重要性を理解できるよう写真や図を用いて分かりやすく説明している。</li> <li>北方領土、竹島、尖閣諸島について、日本固有の領土であることを条約や交渉を背景に説明している。また、地図で該当国との距離感を示すことで分かりやすく説明している。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>まとめのページでは、段階的に取り組むことによって単元を貫く探究課題の解決につながる構成になっており、主体的に幅広い教養を身に付けられるよう構成されているため、学校の教育方針等に適した内容がより充実している。</li> <li>「もっと知りたい」や「未来へアクセス」などのコラムを活用して、より深い学びを促す工夫がされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「地理の窓」や「クロスロード」などのコラムを活用することで、社会的な見方・考え方の習得や主体的な学びを促すよう工夫されている。</li> <li>「地理の技」コーナーによって、地理的な技能の習得をし、主体的に活用できる工夫がされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各国で暮らす人々の話を「声」のコーナーで提示し、自分たちの生活と比べることで多面的・多角的な考えを追究していけるよう、工夫されている。</li> <li>「地理プラス」「未来に向けて」などの特設ページを設定し、補充的・発展的な学習を通して、主体的に幅広い教養を身に付けられるよう構成されているため、学校の教育方針等に適した内容がより充実している。</li> </ul>

令和7年度使用県立千葉中学校教科用図書選定理由書

(種目：社会(地理的分野))

観点	発行者：116 日本文教出版
	(書名：中学社会 地理的分野)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問いを構造化することで、主体的・対話的で深い学びが実現できるよう工夫している。また、協働的な学びに関連した「学び合い」コーナーをページに設けている。</li> <li>・イントロダクションムービーや小テストなど系統的にコンテンツが設定され、主体的に学習に取り組めるよう配慮されている。</li> <li>・「持続可能な地域をめざして」「地理+α」などを通し、諸課題について理解を深めるとともに、「議論してみよう」では、解決に取り組む活動を提案している。</li> <li>・調査活動では、汎用的な内容と具体的な内容を掲載することで、調査の手法を身に付けられる工夫がされている。また、「スキルUP」では地理的技能の定着を図る活動が組み込まれている。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「伝統・文化」「人権・平和」について、各所コーナーや特設ページで取り上げ、文化の多様性を理解し、人権を尊重する態度を養えるよう道徳教育との関連性が考慮されている。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災・自然災害・環境問題を題材に、各所コーナーや各所資料で取り上げたり、ハザードマップの活用の仕方を紹介したりすることで、防災・減災について理解を深められる内容となっている。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の領域や排他的経済水域について、写真や地図を使って分かりやすく説明している。また、領土をめぐる現状についての背景を、位置関係や歴史、資源の観点から理解できるようにしている。</li> <li>・「地理+α」やコラムで、伝統や文化の現状とそれを継承していく人々の取組が取り上げられることで、多面的に捉えられるように構成されている。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見方・考え方を働かせながら単元を通して「主体的・対話的で深い学び」を実現できるよう工夫されている。</li> <li>・「持続可能な地域をめざして」や「地理+α」を設定することで、補充的・発展的な学習を促す工夫がされている。</li> </ul>



令和7年度使用県立千葉中学校教科用図書選定理由書

(種目：社会(歴史的分野))

観点	発行者：2 東京書籍 (書名：新しい社会 歴史)	発行者：17 教育出版 (書名：中学社会 歴史 未来をひらく)	発行者：46 帝国書院 (書名：社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>各章の導入部などの「みんなでチャレンジ」では対話的な活動を、本文や章末の「もっと知りたい！」では、本文に関する内容をより深めるような問題解決的学習を取り入れている。</li> <li>各章の導入部や本文に設定された「みんなでチャレンジ」などのコラムが豊富にあり、体験的に言語能力、情報活用能力、問題発見、解決能力を育むように工夫されているなど、内容がより充実している。</li> <li>二次元コードから動画や拡大図版などにアクセスでき、1人1台端末の活用や主体的な学習活動への配慮がされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各章の導入部の「学習のはじめに」で単元を貫く課題を明記し、時代への興味や関心を喚起している。単元ごとの学習課題や「TRY！」で課題がはっきりと示されている。明確な学びの方向性が示されている。</li> <li>「歴史の技」や「歴史の窓」で、資料活用の技能を高めたり、体験的に言語能力、情報活用能力、問題発見、解決能力などを育んだりするように工夫されている。</li> <li>二次元コードから、動画やクイズなどにアクセスでき、1人1台端末の活用や主体的な学習活動への配慮がされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「章の問い」「節の問い」「学習課題」が明示され、主体的な思考、判断を促し、問題解決的な学習を進められる構成となっている。節の冒頭に適宜「タイムトラベル」を設け、各時代の学習の見通しと動機づけを図る工夫をしている。</li> <li>「アクティブ歴史」では、テーマを設定し、歴史の見方、考え方を働かせ、主体的に思考、判断、表現し、自分の意見をまとめ、他者と意見を交換することで、学びを深める構成となっているなど、内容がより充実している。</li> <li>適宜、二次元コードを読み取ることにより、デジタルコンテンツが活用できる。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権や平和の尊重などについて、本文や「未来にアクセス」で取り上げ、人権尊重、多文化共生の意識を高め、平和を希求する態度の育成を図るようになっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「歴史を探ろう」などで人権や平和の尊重について、内容を拡充して扱い、多文化共生の意識を高め、平和と共生への関心が高まるよう工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権や平和の尊重などについて学習するコラムが豊富にあり、人権尊重の意識を高め、生命や個人を尊ぶ態度を養えるようになっているなど、内容がより充実している。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>歴史上の災害や東日本大震災を乗り越えてきた人々の姿に加え、防災対策を本文や「もっと知りたい！」でも取り上げ、防災への意識や態度を養うようにしているなど、内容がより充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本文やコラムで震災などの自然災害について扱い、防災や減災に対する先人の取組を踏まえ、災害に強い社会の実現を考えることができるようになっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境や防災について、コラムによる学習により、先人たちの取組から学び、よりよい未来の社会をつくるために意識と生命や自然を尊ぶ態度を養うようになっている。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界遺産、国宝、重要文化財は図版に印があり、日本の伝統や文化を認識できるようにしている。</li> <li>歴史的人物の説明や「地域の歴史を調べよう」などで、日本の伝統や文化を多面的に理解できるように工夫されている。</li> <li>我が国の領土をめぐる問題について、歴史的背景と人々の生活を結び、現在までの経緯を示すことで問題を分かりやすく説明している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界遺産、国宝、重要文化財には図版に印があり、日本の伝統や文化を認識できるようにしている。</li> <li>「歴史の窓」など学習を深めるページでは、伝統文化や産業の発展など、様々な分野で偉業を成し遂げた人物の努力や工夫を学べるような構成となっている。</li> <li>我が国の領土をめぐる問題について、歴史的背景を理解し、現状を平和的に解決するための視点を認識できるようにしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界遺産、世界の記憶、国宝、重要文化財の図版には印があり、日本の伝統や文化を注視できるよう構成している。また文化史の小単元では、図版を大きく、特設ページも設け、見やすい構成となっている。</li> <li>我が国の歴史に貢献した人物をコラムなどで紹介している。</li> <li>我が国の領土をめぐる問題について、地図や根拠となる条約などを示し、領土の確定と領有の経緯に理解できるようにしている。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>「スキル・アップ」などを通して、基礎から幅広く深い教養を身に付けられるようになっている。「地域の歴史を調べよう」では、地域調査の方法などについて詳しく言及されている。</li> <li>「みんなでチャレンジ」など対話的な学習の場面を設けることで、他者と協働しながら学習内容を深め合えるようになっていくことから学校の教育方針などに適した内容が充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「歴史の窓」などのテーマ学習のページを設け、幅広く深い教養を身に付けられるようになっている。また「身近な地域の歴史を調べよう」では、地域調査の方法や見方、考え方について詳しく言及されている。</li> <li>「学習のまとめと表現」において、説明や話し合いなどを通して学習内容を理解できるよう工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「歴史を探ろう」「アクティブ歴史」「地域史」「歴史プラス」などのコーナーを通して、興味関心を喚起し、学習を深めることにつながる教材が効果的に構成されている。</li> <li>「学習を振り返ろう」や「タイムトラベル」などのコーナーでは、他者との対話や協働をしながら学習内容を深められるようになっている。</li> </ul>

令和7年度使用県立千葉中学校教科用図書選定理由書

(種目：社会(歴史的分野))

観 点	発行者：81 山川出版社 (書名：中学歴史 日本と世界 改訂版)	発行者：116 日本文教出版 (書名：中学社会 歴史的分野)	発行者：225 自由社 (書名：新しい歴史教科書)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>1テーマを見開き2ページとし、生徒が授業の見通しを持ちやすいページ構成となっている。各テーマ冒頭に、そのテーマを理解するための問いや、本文を読む視点を示すことで、生徒が課題意識をもって主体的に学べるよう工夫がされている。</li> <li>「身近な地域を調べよう」では地域学習の方法を具体的な例で示すとともに、「地域からのアプローチ」で7地域を取り上げ、紹介し、現代に生きる私たちとその時代のつながりを考えさせる工夫がされている。</li> <li>要所に配された二次元コードによって、ICTを利用して史資料が活用できるよう工夫がされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各章の導入部で、前の時代と比較をして学習することで、時代の特徴などを主体的に考える意識を持たせている。その工夫として、「歴史との対話」で問題解決的な学習を取り入れている。</li> <li>「チャレンジ歴史」や各単元で設定されている「学習課題」と「確認」「表現」で、学びの方向性を示している。その上で、学習活動を通して、体験的に言語能力、情報活用能力、問題発見、解決能力などを育むことができるように工夫されているなど、内容がより充実している。</li> <li>二次元コードから、動画や練習問題などのページにアクセスでき、1人1台端末の活用や主体的な学習活動への配慮がされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1テーマを見開き2ページとし、生徒が授業の見通しを持ちやすいページ構成となっている。各テーマ冒頭に、そのテーマを理解するための発問を付している。そのほか、注釈が豊富にあり、生徒がより主体的に学習しやすい工夫がされている。また「歴史を学んで」のページでは、時代を貫く大きな問いを提示することで問題解決的な学習を促す工夫がされている。</li> <li>「地域の歴史を調べる」では、地域学習について具体的な例が示されている。体験的な学習活動を促す工夫がされている。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権や平和の尊重などについて、コラムで世界平和に向けた活動に貢献した人物を取り上げるなど、人権教育や生命尊重など、道徳教育への配慮がなされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権や平和の尊重などについて、特設ページやコラムを設置して、先人たちの取組を学び、解決の手立てについて、歴史をふまえて考えるように工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権や平和の尊重などについて、コラムで歴史に残る人道的な活動に取り組んだ人物を取り上げるなど、人権教育や生命尊重など、道徳教育への配慮がなされている。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>「今の日本、これからの日本」では、東日本大震災など、日本で起きた震災を取り上げており、防災への意識を高めることができるようになっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>近年の災害について学ぶとともに、防災や減災に対する先人の取組をふまえ、災害に強い社会の実現を考えることができるようになっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コラムで戦国大名の治水について取り上げており、歴史的にそのような災害と対策が繰り返されてきたことを学ぶことで、防災への意識を高めることができるようになっている。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭に日本の世界遺産の一覧を掲載し、また世界遺産や国宝には印をつけることで、日本の伝統や文化に関心を持ちやすくする工夫がされている。特設ページで琉球とアイヌの文化を取り上げ、理解できるように工夫されている。</li> <li>本文に加えて、コラムなどで歴史的人物を多数紹介している。</li> <li>特設ページで日本の領土の変遷や領土問題について取り上げている。関連地図を明示しながらページが作成されており、理解しやすい構成である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国宝と世界遺産には図版に印があり、日本の伝統や文化を認識できるようにしている。</li> <li>「先人に学ぶ」や「人物コラム」などで、日本の伝統や文化をより詳細に理解できるように工夫されている。</li> <li>本文や「歴史を掘り下げる」では、地図上の位置や、写真を示しながら、歴史的経緯を説明するとともに、領土に関する問題、賠償問題、交流の経緯などから分かりやすく説明している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭に日本の世界遺産の一覧を掲載し、また世界遺産や国宝には印をつけることで、日本の伝統や文化に関心を持ちやすくする工夫がされている。</li> <li>本文に加えて、「もっと知りたい」などといった特設ページで、歴史的人物を紹介し、興味や関心を高めている。</li> <li>日本の領土問題について、地図や写真資料を活用して、歴史的経緯が詳細に説明されている。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>コラムが豊富にあり、基礎的、基本的な内容に関する知識の定着とともに、より発展的な内容の理解も可能となるような工夫がされている。</li> <li>「身近な地域を調べよう」では実際の博物館を例示して調べ学習の方法について深く学ぶことができることなど、主体的、対話的で深い学びを促す工夫がされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>歴史の学習を豊かにするコラムを通して、幅広く深い教養を身に付けられるようになっている。「歴史との対話」を未来に生かすというテーマ学習を設けて課題解決学習を行い、社会貢献の志を育めるように考慮されている。</li> <li>「チャレンジ歴史」を通して、資料をもとに考察したり、対話したりして、他者と協働しながら学習内容を深められるようになっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コラムが豊富にあり、多様な視点からさまざまな歴史的な事象を学べるような工夫がなされている。</li> <li>「時代の特徴を考えるページ」では、キャラクターがまとめたその時代の特徴を例として提示することで、主体的、対話的で深い学びを促すような工夫がされている。</li> </ul>

令和7年度使用県立千葉中学校教科用図書選定理由書

(種目：社会(歴史的分野))

観点	発行者：227 育鵬社 (書名：新しい日本の歴史)	発行者：229 学び舎 (書名：ともに学ぶ人間の歴史)	発行者：236 令和書籍 (書名：国史教科書 第7版)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>各章頭の「歴史絵巻」でその時代の流れを大観し「章の問い」を示している。また、見開きごとに「学習課題」を明示している。章末には、「学習のまとめ」が設けられている。このような構成から、生徒が問題解決的な学習に向けて、主体的に取り組むことができる構成になっている。</li> <li>「歴史ズームイン」のコーナーでは、歴史の見方や考え方を働かせ、主体的な学びを深める構成となっている。</li> <li>目次のページの二次元コードから全てのデジタルコンテンツにつながるように構成している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各部頭のページに、その時代を通じた学習課題を明示している。また、各章頭では、それぞれテーマを設定して、章を大観できるように工夫している。学習課題は、見開きのページごとにはっきりと示していることで、問題解決的な学習に配慮している。</li> <li>「歴史を体験する」のコーナーでは、火おこしや糸紡ぎなどの体験学習を取り上げている。また、インターネットや博物館の利用、現地調査や聞き取り調査などのさまざまな学習方法を紹介し、体験的な学習への意欲付けの工夫をしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書冒頭に「この教科書の課題」として、教科書全体を貫く大きな問いが示されている。各章の冒頭で「政治」「外交」「文化」「産業」の4つの観点から章を貫く問いを示している。また各テーマ冒頭で、そのテーマを理解するための発問を付すことで、生徒が課題意識をもって主体的に学べるような工夫がされている。</li> <li>各章の末尾には、ディベート学習や地域学習など、時代の特徴をとらえるための多様な手法を、具体的な例とともに紹介している。体験的な学習を促す工夫がされている。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権や平和の尊重などについて、豊富で詳しい資料により、人権意識を高め、国際社会の平和と発展などに寄与する態度を養うことに配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権や平和の尊重などについて、沖縄戦についての特設ページや本文の記述を通して、国際社会の平和に寄与する態度を養うことに配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権や平和の尊重などについて、コラムで歴史に残る人道的な活動を行った人物を取り上げるなど、人権教育や生命尊重など、道徳教育への配慮がなされている。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>「震災の日本史」において、震災の歴史をテーマ別通史の視点で特集している。震災の記憶と教訓から、防災への意識や態度を養うように工夫しているなど、内容がより充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>東日本大震災、原子力発電所の事故などについての本文や図版により、被災地の復興と防災への意識を高め、生命を尊び環境保全に寄与する態度を養えるようになっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本文で関東大震災、またそれを契機として「防災の日」が制定されたことを示すことで、防災への意識を高めることができるようになっている。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭の「日本の美の形」では、文化財から日本の歴史をたどっている。世界遺産、国宝の図版には印があり、日本の伝統や文化を注視できるよう構成しているなど、内容がより充実している。</li> <li>「歴史ズームイン」は、神話、浮世絵などを取り上げ、古代からの日本人の見方や考え方を捉えられるように構成されている。</li> <li>我が国の領土をめぐる問題ついて、地図や条約を示し、近隣諸国との交渉の経緯も説明し、分かりやすく説明している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>見開きページの最初に比較的大きめの絵図や写真資料を配置し、授業の導入に活用できるような構成となっている。</li> <li>文化を扱う学習では、その文化を生み出す時代背景や、文化を生み出した人々の営みを具体的に描くことで、伝統と文化を尊重する態度を養う構成をしている。</li> <li>近現代を学ぶ単元では、日本や国際問題が抱える問題から学習を深めることができる構成となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書末尾に「日本美術図鑑」として、日本の文化遺産を紹介する特設ページを付すことで、日本の伝統や文化に関心をもちやすくする工夫がされている。</li> <li>本文に加えて、コラムなどで歴史的人物を多数紹介している。</li> <li>日本の領土問題について、関連地図を付すことで、視覚的に理解しやすい構成としている。また、最新の研究動向を取り入れながら、日本の領土や領域について考えさせる工夫がされている。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>「歴史ズームイン」「地域の歴史を調べてみよう」「人物クローズアップ」「歴史ビュー」などの特設ページなどやコラムを通して、興味関心を喚起し、学習を深める教材が豊富に構成されている。</li> <li>各章の「学習のまとめ」では、複数の資料を提示し、意見交換や議論を通して、主体的、対話的な学びができるように構成されていることから学校の教育方針などに適した内容が充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「フォーカス」やコラム的な文章を多用し、学習内容を具体的にイメージできる工夫がされている。学習内容を補充することができる構成となっている。</li> <li>「歴史を体験する」のコーナーでは、他者と協働して学習内容を深めたり、意見交換や、聞き取り調査などの学習方法を紹介したりして、対話的な学習が進められるように配慮している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コラムのページが豊富にあり、多様な視点から歴史的な事象や歴史上の人物などを学べるように工夫がされている。</li> <li>「ディベートをしてみよう」「ディスカッションしよう」などのページで、対話的な学習活動について紹介がされている。その中で、具体的な手法を示して活動を促すような工夫がされている。</li> </ul>

令和7年度使用県立千葉中学校教科用図書選定理由書

(種目：社会 (公民的分野))

観点	発行者：2 東京書籍 (書名：新編 新しい社会 公民)	発行者：17 教育出版 (書名：中学社会公民 とともに生きる)	発行者：46 帝国書院 (書名：社会科中学生の公民)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 単位時間の学習で、「学習課題」を提示し、学習の終わりに、基礎事項を確認する「チェック」と「トライ」の2つの問いで主体的に学習の解決を進め、「見方、考え方」を働かせ、内容の定着が図れる構成になっている。</li> <li>「みんなでチャレンジ」は対話的な学習活動を促し、他者と協働で積極的に社会参画や構想することで、知識、概念、技能や思考力、判断力、表現力を活用する場面となっているなど、内容がより充実している。</li> <li>二次元コードが全編を通じて掲載され、個別最適な学びや協働的な学びの実現に向けて配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元冒頭「学習のはじめに」は章全体の学習課題を示し、各頁にも学習課題と「確認」「表現」を設け、見直しをもたせ、章末「学習のまとめと表現」は学習内容を振り返り、自分の言葉でまとめ、表現するコーナーが設けられている。</li> <li>「持続可能な社会に向けて」では、社会参画、社会貢献を促すために全編を通じてSDGsの視点が示され、体験的な学習を通して幅広く深い教養の習得に繋がるように工夫されている。</li> <li>二次元コードが全編を通じて掲載され、個別最適な学びの実現に向けて「まなびリンク」などのコンテンツが工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各単元冒頭で「章・節の問い」を設け、「学習課題」を設定している。これに対応するように「確認しよう」「説明しよう」など、学習する内容を問いの形で示すことで、主体的に課題解決学習が進められる工夫がされているなど、内容がより充実している。</li> <li>「アクティブ公民」や「18歳への準備」では、様々な立場を踏まえての合意形成を目指す議論を促し、社会に見られる課題の解決に向けた活動ができるように配慮されている。</li> <li>二次元コードが全編を通じて掲載され、個別最適な学びを支援する教科書に対応したコンテンツが用意されている。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>「基本的人権の尊重」について、各種資料、課題追究のコーナーで説明し、インクルージョンの観点を踏まえ、共生社会について考えさせることで、自他を敬愛し、人権を尊重する態度を養えるようになっているなど、内容がより充実している。</li> <li>伝統や文化の理解と日本文化が海外で広まっている状況、外国人との共生の実現など、多文化共生に求められる姿勢を考えさせるように構成されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>例を示しながら「基本的人権の尊重」について説明し、特に「公民の窓」では非正規労働や外国人、女性の雇用問題など、現代社会における人権課題に理解が深められるように工夫されている。</li> <li>わが国の伝統や文化への理解を、歴史的背景をもとに説明し、異文化理解とともに日本文化を守り継承していく意味を考えさせ、新たな文化の創造や多様性の尊重に向けても探究できるように構成している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>例を示しながら「基本的人権の尊重」について説明し、特に「未来に向けて人権、多文化」について基本的人権の尊重と多文化理解を中心に法の意義を理解できるように工夫されている。</li> <li>生活にいきづく文化と異文化理解が求められている理由を考えるようにしている。わが国の伝統文化に対する深い理解や新たな創造の大切さを具体的に理解できるように構成しているなど、内容がより充実している。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>東日本大震災からの復興と防災について、「もっと知りたい！」という特設ページで被災地を例にし、行政の様々な取組や人々のつながりを取り上げ、防災や安全の意識や態度を養えるようになっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>東日本大震災以降の社会の復興に向けての取組や、災害時の情報活用の現状や課題など、防災に関連する内容が示され、「私の提案」作成の活動を通じて、主体的な社会貢献の意識につながるように工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「アクティブ公民」を中心に、自然災害に対する備えについて取り上げられ、特に地域防災への予算について考える活動が設定され、防災、減災について主体的な社会参画、社会貢献の意識を育むように工夫されている。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>経済や環境、領土問題など、国際平和のために解決すべき課題について説明し、我が国や一人一人が果たすべき役割について考えさせるよう構成している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地理的分野、歴史的分野における学習の成果を踏まえ、北方領土や竹島、尖閣諸島についての現状が本文や特設ページなどで具体的に記載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>複数の地図資料などで北方領土、竹島、尖閣諸島についての現状が示され、平和的な解決に向けた方法が考えられるように構成が工夫されている。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>「未来にアクセス」や「もっと知りたい！」のコーナーを通して、幅広く深い教養を身に付けられるようになっている。</li> <li>「みんなでチャレンジ」や「導入の活動」「まとめの活動」に設けた思考ツールを活用した対話的な学習を通して、多様な意見に触れながら他者と協働し、互いに高め合うことで深い学びができるよう工夫している。</li> <li>主権者意識を高める「18歳へのステップ」や各種コラムを通して、暮らす人々の声を紹介し、実社会への共感をもとに、社会貢献の志を育めるよう考慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料を読み、深めていくことができるコラム「公民の窓」や「持続可能な社会に向けて」を通して、幅広く深い教養が身に付けられるようになっている。</li> <li>資料や表現力を養う活動を中心とした「公民の技」「学習のまとめと表現」「表現」などのコーナーを通して生徒が主体的に他者と協働し、互いに高め合うことで深い学びができるように工夫している。</li> <li>人々の生活の姿を中心としたコラムや社会の動向を考察する学習活動を通して、実社会への共感と社会貢献の志を育めるように考慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「公民プラス」などを通して、SDGsやグローバル社会、人権などの幅広く深い教養が身に付けられるようになっている。</li> <li>「アクティブ公民」「Yes No」のコーナーで、自分の意見を理由と共に説明したり、話し合ったりすることを通して、他者と互いに高め合うことで深い学びができるように工夫している。</li> <li>「より良い社会を目指して」や「先輩たちの選択」を通して、実社会への共感をもとに社会貢献の志を育めるように考慮されていることから学校の教育方針などに適した内容がより充実している。</li> </ul>

令和7年度使用県立千葉中学校教科用図書選定理由書

(種目：社会 (公民的分野))

観点	発行者：116 日本文教出版 (書名：中学社会 公民的分野)	発行者：225 自由社 (書名：新しい公民教科書)	発行者：227 育鵬社 (書名：新しいみんなの公民)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元を貫く問いを設定し、イラストを用いて疑問を持ちやすくし、「見方、考え方」の視点を生かす「アクティビティ」が用意されるなど、単元を通じて主体的、対話的で深い学びが実現できるように工夫されているなど、内容がより充実している。</li> <li>「明日に向かって」では、社会参画、社会貢献を促すために、全編を通じてSDGsの視点が示され、実社会に見られる状況を幅広く視野に入れられるように配慮されている。</li> <li>二次元コードが全編を通じて掲載され、内容のまとまりでの授業支援や個別最適な学びの実現に向けて配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>発達の段階を考慮し、基礎的事項を厳選し、体系的に整理、構成することで、主体的で深い学びができるように工夫されている。</li> <li>「ミニ知識」のコラムでは、重要な言葉を正確に理解するための解説がされ、他の関連事項が容易に理解できるよう工夫がされている。</li> <li>「もっと知りたい」では、歴史的背景や社会の仕組みについての解説することで、公民の学習に興味をもって、自主的に取り組めるように構成されている。</li> <li>「課題の探究」では、レポート、ディベートなどの例示により、主体的に思考、判断、表現する能力を伸ばす工夫がされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>興味、関心を高め、内容の理解や課題解決に向かう課題設定と、調査学習を通して「考え」「判断した」ことを表現するテーマ設定で、知識、思考、判断、表現の一体化を図る構成がされている。</li> <li>各章の「入り口」「これから」で、社会的な課題へ向けて構想する、主体的な学びに向かう構成がされている。</li> <li>「スキルアップ」を設置し、公民の基礎的な技能を身に付けられるよう工夫がされている。</li> <li>二次元コードが各章の最初に掲載され、単元のまとまりごとに情報収集や自主的な学びの実現に向けて配慮されている。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>「基本的人権の尊重」について、従来からの課題に加え、新しい課題についても、体験的な学習を取り入れることで、互いに高め合い、豊かな人間性を育むように配慮されている。</li> <li>現代の文化について、地域文化の多様性と地理、歴史、政治、経済的な視点から伝統文化を説明している。グローバル化する社会でのわが国の伝統文化や異文化理解についての捉え方を考察するように構成している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>発展的な学習を通して理解を深めるページでは、「もっと知りたい」を設け、物事を根源的に考え、生徒の人間としての目覚めや生きる態度の形成がされるように配慮されている。</li> <li>日本の伝統文化の中に、異文化との融合や日本人の精神文化などとの共存があったことを分かりやすく説明し、日本人の精神や芸術、科学、宗教の特色と私たち自身とのつながりから文化を捉えるように構成している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>特集コーナー「学習を深めよう」で、共生社会や差別問題、人権問題などを取り上げ、平等な権の理解を深め、人権尊重及び自他の敬愛と協力を重んずる態度を養えるように配慮されている。</li> <li>宗教、科学、芸術などの文化の意義と異文化理解の必要性や異文化共生社会について詳しく説明し、日本の伝統文化の素晴らしさとともに継承と創造の視点で捉えるように構成している。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>「明日に向かって」では、東日本大震災における取組を取り上げ、自然災害に対する防災、減災への備えと、自助、共助、公助の具体的実践内容を明記し、社会参画や社会貢献を促す手がかりになるように配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災に対する地方公共団体の役割を踏まえ、防災に関する理解を深められるようになっている。また、環境問題について、ディベート学習により、自主的に行動できる精神を身に付けられるようになっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「学習を深めよう」のコーナーで、災害を情報化との関連で取り上げ、情報の発信、活用に関して学べるようになっており、地域防災に取り組む意識と態度を養えるようになっているなど、内容がより充実している。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>北方領土、竹島、尖閣諸島を取り巻く情勢が明記され、本文と特設ページを通じて、平和的な解決に向けての取組を考えられるように構成されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国際社会では、主権国家は国益を求めて対立しないよう、国際法や国際機構を形成して協調を図っていることを理解できるように構成している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>領土問題、拉致問題などを取り上げ、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養えるように構成しているなど、内容がより充実している。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>「コラム公民+α」や「類似用語集」では、内容に関する事項を掘り下げており、幅広く深い教養を身に付けられるようになっている。「アクティビティ」では、課題研究学習を設け、好奇心を喚起する構成になっている。</li> <li>考察や構想を促す「チャレンジ公民」や「学習の整理と活用」などの対話的な学習を促すコーナーを通して、互いに高め合うことで深い学びが実現できるように工夫している。</li> <li>「明日に向かって 私たちの社会参画」ではよりより社会生活を営むための教材を通して、社会貢献の志を育めるように考慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「もっと知りたい」のコラムがでは、重要な事柄を深く理解することができ、単元と共に学習することで理解をより深めることができる。</li> <li>協働学習を促す「アクティブに深めよう」では、生徒が主体的に学び、仲間と共に高め合うことができるように体験的な学習や問題解決的な内容構成になっている。また歴史上の人物を取り上げ、公民の学習に役立つよう工夫されている。</li> <li>「課題の探究」として、レポート、卒業論文、ディベートのやり方が紹介されており、表現力の育成を視野に入れた工夫がみられる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各章に「入り口」のページを設け、興味関心を喚起させ、「学習を深めよう」などのコラムを通して、幅広く深い教養を身に付けられるようになっている。</li> <li>対話的な学習を促す「やってみよう」のコーナーを通して、他者と協働して互いに高め合うことで深い学びができるよう工夫されていることから学校の教育方針などに適した内容がより充実している。</li> <li>終章に設けられている「よりよい社会を目指して」などの学習活動を通して、社会参画の意識を高めるよう考慮されているなど、発展的な学習への配慮が見られる。</li> </ul>

令和7年度使用県立千葉中学校教科用図書選定理由書

(種目：地図)

観点	発行者：2 東京書籍	発行者：46 帝国書院
	(書名：新しい社会 地図)	(書名：中学校社会科)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般図とならび、鳥瞰図、気候、土地利用などの基本資料や地域の探究課題としてのテーマ資料があり、自ら必要な情報を選択し、多面的・多角的な考察を伴う調べ活動ができるように構成されている。</li> <li>歴史的分野などともつなげることができ、バランスよく幅広い学習が可能である。</li> <li>資料を読み取る力や活用する力を高めたり、社会の在り方を考えたりすることができるなど、内容が充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭と巻末の資料図では、主題学習のページを豊富に設け、テーマを追究する着眼点を設定し、問題発見・解決能力の育成ができるようになっている。</li> <li>テーマ別の資料図があり、地域の比較をすることで地域の特色が理解しやすくなっている。</li> <li>随所に課題解決的な学習を促す問いがあり、社会的な見方・考え方やそれにつながる視点が示され、主体的な学びができるよう構成されているなど、内容が充実している。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>SDGsの特集ページを設け、世界の諸課題の理解を促すとともに、生命や人権を尊重する態度や自分にできることを考えさせるようにしている。</li> <li>世界と日本の環境問題について理解を深めるため、様々な地図やグラフ、豊富な写真資料を十分に活用できるようになっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「各国語のあいさつの例」の資料では、男女の数をほぼ同数で掲載し男女平等を意識できるようにしている。</li> <li>「地図で考える持続可能な社会」では貧困や難民問題や食糧問題の資料を扱うことにより、世界の諸課題の理解を促し、生命や人権を尊重する意識を育むことができるようになっているなど、内容がより充実している。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>東日本大震災の資料などを掲載し、多様な災害と対策、防災を捉えられるようにしてある。日本の自然災害について、ハザードマップから、災害にどのように備え、どのように向き合うべきか、生徒に課題意識をもたせ、防災・安全の意識を高められるようになっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>東日本大震災の資料だけでなく、各地域の防災に関する地図や資料などを掲載し、多様な災害と対策・防災を捉えられるようにしてある。防災対策だけでなく、復旧や復興の視点を取り入れることで生徒自身が地域社会の一員として防災への意識を高められるようになっているなど、内容がより充実している。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の伝統文化や生活については、地域ごとの特色を捉えられるよう事柄を精選して構成しており、伝統や文化を尊重する資質や能力を養えるようにしている。</li> <li>日本と諸外国との結びつきを、輸出入品目のグラフや、交通路、人口の移動に関する主題図を活用し、読み取ることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の一般図では、各地方の伝統や文化に関する絵記号を多数掲載し、伝統や文化の継承と発展について考えられるように配慮されている。</li> <li>「日本との結びつき」で、各地域の特色をグローバルな視点で捉えることができ、さらにその資料を活用して発展的な学習ができるよう工夫されているなど、内容がより充実している。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒が学習する上で必要な地図や資料が取り上げられている。世界と日本の諸地域に関する特色が分かりやすく、地図活用の学習を通じた、補充的・発展的な学習ができるように配慮されている。</li> <li>世界の生活や文化、宗教や祭り等に関連する写真、様々な言語の会話例などの多くの諸資料から、生徒の興味・関心を促し、深く追究できるように設定している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒が学習する上で必要な地図や資料がバランスよく取り上げられている。特に、地理的事象の背景や要因、世界と日本の現代的諸課題に関する資料が豊富に掲載されており、補充的な学習や発展的な学習に配慮されている。</li> <li>地域の姿に、自然環境や生活・文化、産業などのイラストを配した鳥瞰図が多数あり、地域的特色を視覚的に捉えるとともに、多面的な視点をもつことができるようにしていることから学校の教育方針等に適した内容が充実している。</li> </ul>

令和7年度使用県立千葉中学校教科用図書選定理由書

(種目：数学)

観点	発行者： 2 東京書籍 (書名：新編 新しい数学)	発行者： 4 大日本図書 (書名：数学の世界)	発行者： 11 学校図書 (書名：中学校 数学)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業での導入や問題解決の場面をはじめ、自学自習でも利用できる二次元コードによるデジタルコンテンツがより充実している。</li> <li>各章の導入時に、身近な生活場면을数学の問題として扱うことで、興味・関心を高める工夫があり、主体的な学びができるよう配慮されている。</li> <li>章末の「章の問題B」では、「生徒会での二酸化炭素排出量削減の取組」等、学習した内容を体験に応用する発展的な問題を扱っており、社会への興味・関心を育むよう配慮されている。</li> <li>「数学×仕事」「数学のまど」等のトピックが多くあり、数学の世界を広げ主体的な学習を促す工夫がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>二次元コードから解説動画やインタビュー記事等のコンテンツを見ることができる。音声や映像から得られた情報をもとに考えるCBTにも対応している。</li> <li>各章の導入時に、身近な素材を扱っており、興味・関心を高める工夫がある。また、これまでの学習とのつながりが示され、見通しをもち、主体的な学びができるよう配慮されている。</li> <li>各章で学んだことを利用した応用問題が出題されており、数学に対する発展的な思考を高めるよう配慮されている。</li> <li>「MATHFUL」等のトピックが多くある。「発見！仕事のなかの数学」では社会人と数学のつながりについて取り上げ、キャリア教育の側面も担っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>二次元コードから作図の仕方等のアニメーションを見たり、統計データから表やグラフを作成したりすることができる。生徒の自由な質問に答えられるチャットボットが設定されている。</li> <li>各章の導入時に、身近な事象や課題を扱い、興味・関心を高める工夫があり、主体的な学びができるよう配慮されている。</li> <li>各章末の「まとめの問題」では、基本、応用、活用の段階を示して配列されており、主体的な学習を促す工夫があるとともに、実生活の場면을素材として発展的な思考を高める工夫がある。</li> <li>「Tea Break」「数学へのいざない」等のトピックが豊富であり、数学への興味・関心が高められるよう配慮されている。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>比例と反比例の素材で車いすマラソン、巻末の「数学の自由研究」で点字やアメリカホームステイを取り上げるなど、人権の尊重、思いやりや国際理解等の道徳的側面に配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「MATHFUL」では、点字やソーラークッカーを取り上げるなど、人権の尊重や環境保護等の道徳的側面に配慮されているなど、内容がより充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1次方程式では、カーボンニュートラル、「さらなる数学」では、フェアトレードや点字を取り上げるなど、国際理解や環境保護、人権の尊重等の道徳的側面に配慮されている。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>データの活用では、「全校生徒の運動時間」、関数では、「自動車のブレーキ痕」について取り上げるなど、運動や安全について学べるよう配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平方根では、「地震の震度」、連立方程式では、「身体活動量」を素材として取り上げるなど、健康や安全について学べるよう配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>関数では、「自動車のブレーキアシスト」、比例では、「ランドルト環」を素材として取り上げるなど、健康や安全について学べるよう配慮されている。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>平方根では、石川県金沢駅の鼓門、巻末では、伊能忠敬の業績等、日本の伝統文化を含め、海岸のゴミ等SDGsに関連する素材を扱うなど、グローバル社会に対応した編集がなされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>連立方程式では、数学の手引き書「算法童子歌車」等、日本の伝統文化に触れる素材やフード・マイレージ等SDGsに関連する素材を扱い、グローバル社会に対応した編集がなされているなど、内容がより充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平面図形では、日本の伝統文様、文字式では、関孝和の和算等、日本の伝統文化に触れる素材やエシカル消費等、SDGsに関連する素材を扱い、グローバル社会に対応した編集がなされているなど、内容がより充実している。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>問題構成が工夫されており、発達の段階に応じて、基礎的・基本的な知識や技能が習得できるようになっている。</li> <li>巻末に「補充の問題」「数学の自由研究」と題して、発展的な学習や自由研究のページが多くあり、生徒の一層の学習を促している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学んだことを利用して事象を数理的に考察・表現し、数学の有用性を実感できるよう、「利用」の節が設けられている。</li> <li>巻末に「もっと数学の世界へ」と題して、補充問題や総合問題を配置し、生徒の一層の学習を促している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>基礎的・基本的な知識・技能が習得できるように問題が構成されている。また、生徒が主体的に学べるように説明が工夫されている。</li> <li>章末に「深めよう」と題した発展的な問題、巻末に「さらなる数学へ」と題した協働学習のページを設け、探究や自学用の教材として適している。</li> </ul>

令和7年度使用県立千葉中学校教科用図書選定理由書

(種目：数学)

観点	発行者： 17 教育出版	発行者： 61 啓林館	発行者： 104 数研出版
	(書名：中学数学)	(書名：未来へ広がる数学)	(書名：これからの数学)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>二次元コードから操作しながら考えたり、動画で確認したりするコンテンツが見られる。二次元コードで何ができかが分かりやすく表示されている。</li> <li>各章の導入時に、自然事象や実際の生活場面を素材として扱い、数学を学ぶことの必要性や数学の有用性を実感できるよう配慮されている。</li> <li>各章末の「章の問題」では、基礎的な内容を復習する問題と具体的な場面に利活用する問題があり、実生活に生かす学びができるよう配慮されている。</li> <li>「数学の広場」等トピックが多くあり、数学と日常生活や他教科との関連から主体的な学びを促す工夫がある。「数学しごと人」は、キャリア教育の側面ももち合わせている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業での利用や自学自習にも利用できる二次元コードによるデジタルコンテンツが充実している。動画を見て答える問題等CBTにも対応している。</li> <li>「本編」の導入時に、自然素材や身近な場面を素材として扱い、主体的に学習に取り組むことができるよう配慮されている。</li> <li>各章の「説明しよう」「話し合おう」「まとめよう」は、自分の考えを表現したり、対話的に学習に取り組めたりするよう配慮されているなど、内容がより充実している。</li> <li>「数学広場」では、学びを振り返り、思考力・判断力・表現力が身に付けられるような問題を扱い、さらには新たな学びに向かえるよう配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>どのような目的の二次元コードかがアイコンにより分かりやすく示されており、授業や自学自習にも利用できる。補充問題には、難易度が示されている。</li> <li>各章の導入時に、自然や身近な事象を素材として扱い、興味・関心を高め、問題解決的な学習ができるよう配慮されている。</li> <li>各章末の「学んだことを活用しよう」では、学習した内容を基に身の回りの問題を解決する構成があり、主体的な学びができるよう配慮されているなど、内容がより充実している。</li> <li>巻末「数学旅行」では、歴史的な問題や「封筒で立体をつくってみよう」のような発展的な問題を扱い、数学に対しての興味・関心を高めることができるよう配慮されている。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>連立方程式では、「リサイクル活動」、1次関数の利用では「スロープの勾配」を素材に取り上げ、環境保護や人権の尊重等の道徳的側面に配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>連立方程式の学習では、「車いすバスケットボール」、正負の数の利用では、「エコキャップ運動」を素材に取り上げ、福祉や環境保護等の道徳的側面に配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>連立方程式では、ボランティア活動、巻末の「数学旅行」では、「桜の開花日」等を取り上げ、人権の尊重、自然愛護、環境保護の道徳的側面に配慮されていることなど、内容がより充実している。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>比例では、「ジョギング」や視力検査で使われている「ランドルト環」、平方根では、「地震のエネルギー」を取り上げ、健康や安全について学べるよう配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>関数では、「自動車の制動距離」、「学びをいかそう」では、「身体活動量」を素材に取り上げるなど、健康や安全等について学べるよう配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>標本調査では、「生徒の睡眠状況の調査」、比例と反比例では、「地震の揺れ」を素材に取り上げるなど、健康や安全について学べるよう配慮されている。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>平面図形では、日本の伝統模様、「数学の広場+」では、和算や浮世絵等、日本の伝統文化に触れる素材や地球温暖化等、SDGsに関連する素材を扱い、グローバル社会に対応した編集がされているなど、内容がより充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平面図形では、市松模様等、日本の伝統模様を素材にするなど、日本の伝統文化に触れる素材を扱い、リサイクル等SDGsに関連する素材や他国の数学者や文化を紹介し、グローバル社会に対応した編集がなされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平面図形では、青海波や七宝等の日本の伝統模様、「数学旅行」では、和算等、日本の伝統文化に触れる素材を扱い、地球温暖化等SDGsに関連する素材を扱うなど、グローバル社会に対応した編集がなされている。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>説明や問題において、数学的活動を通して基礎的・基本的事項の習得と活用する力の育成が図れるように工夫されている。</li> <li>章末や巻末の問題において、発展的な学習を掲載している。また、「学びのマップ」では、これまで学習したことを効率よく復習できるよう工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>数学的活動を通して、基礎・基本の習得とともに、生徒が主体的に活用する力の育成が図られる内容となっている。</li> <li>巻末の「数学広場」では、発展的な問題や復習問題を配して、生徒の一層の学習を促している。「学びをいかそう」では、探究もできる自学教材として適しているなど、学校の教育方針等に適した内容がより充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>説明や例題、基本問題が充実しており、数学的な見方・考え方を取得し定着を図れるように工夫されている。</li> <li>章末問題や巻末の「チャレンジ編」等、発展的な学習が充実している。また、「活用しよう」「チャレンジ編『力をのばそう!』」は、探究もできる自学教材として適しているなど、学校の教育方針等に適した内容がより充実している。</li> </ul>



令和7年度使用県立千葉中学校教科用図書選定理由書

(種目：数学)

観点	発行者：116 日本文教出版 ----- (書名：中学数学)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習時に活用しやすいように、分類が付記された二次元コードが関係する学習内容の近くに配置されている。個別最適な学び、協働的な学びに対応した内容として用意されている。</li> <li>・各章の導入時に、実体験に基づく「気温」等の身近な素材や「伊能忠敬の測量」等の歴史的素材を扱い、数学に対する興味・関心を高め、問題解決力を高めようとする配慮がある。</li> <li>・各章末問題で「説明できるかな」と題した問題を配し、学習内容を自分の言葉で表現させ、対話的な学びを促す工夫がある。</li> <li>・巻末の「数学マイトライ」では、一人一人の学習状況に応じた問題が掲載されており、主体的な学習が行えるよう配慮されている。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1次関数では、スロープから「障害者基本法」につなげ、「数学マイトライ」では、「地球温暖化」について取り上げるなど、福祉や環境問題等の道徳的側面に配慮されている。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・データの活用では「睡眠時間」、関数では「自動車の制動距離」を素材として取り上げるなど、健康や安全について学べるよう配慮されている。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「数学研究室」では吉田光由の「塵劫記」等で、和算を素材に取り上げ、日本の伝統文化に触れる素材を扱い、SDGsの取り組みに関連する素材を扱うなど、グローバル社会に対応した編集がなされている。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的・基本的な知識・技能が習得できるように問題が構成されている。また、生徒が主体的に学べるように説明が工夫されている。</li> <li>・巻末に「マイトライ」と題した発展的な問題や、レポートの書き方について触れており、探究や自学用の教材として適している。</li> </ul>

令和7年度使用県立千葉中学校教科用図書選定理由書

(種目：理科)

観点	発行者：2 東京書籍 (書名：新編 新しい科学)	発行者：4 大日本図書 (書名：理科の世界)	発行者：11 学校図書 (書名：中学校 科学)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>各節における探究の流れは、観察、実験を中心に展開されている。</li> <li>二次元コードによる観察、実験の手順動画などが配置されていて分かりやすくなっている。</li> <li>各単元に「じっくり探究」が設定され、問題解決的な学習ができるよう工夫されている等、内容がより充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元末に「探究活動」が設定され、主体的に進められるように工夫されている。</li> <li>観察、実験の他に「やってみよう」が設けられ、興味・関心が高まるように工夫されている。</li> <li>観察、実験器具の基本操作や観察、実験の様子について動画コンテンツが設定されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各単元に設定された「探究」では、仮説を検証する「計画」や結果を分析・解釈する「結果から考察する」場面が設けられ、主体的に探究活動が進められるように工夫されている。</li> <li>ほぼすべてのページに二次元コードがあり、多くの科学ニュースが掲載されている。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>人類の活動と自然環境の関わりが具体的に掲載されており、生物を愛護し環境を保全する態度の育成が図られている。</li> <li>身近なものから歴史的なものまで、偉業や技術を数多く紹介し学習内容と普段の生活との関連を示し、学習意欲を高めるような工夫が見られる等、内容がより充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近で利用されている技術を数多く紹介し、学習内容と普段の生活との関連を示し学習意欲を高めるような工夫がある。</li> <li>実験や観察の場面で「話し合おう」のマークを表記し、話し合いにより、考えを広げたり、理解を深めたりできるよう促している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各単元の始めに、学習内容がSDGsのどの目標と関連があるのかを示し、持続可能な社会づくりに向けて意識を高めるような工夫がある。</li> <li>生物単元の「Can-Do List」によって、生命愛護の意識を高めようとしている。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>実験の操作等で注意を促すために注意マークを付して赤字で目立つように記載され、注意すべき観点が視覚的に認知されやすくなっている。</li> <li>コラム「防災特集」では自然災害にどう備えるかを考えられるような内容となり、安全な生活を実践する力と態度を育む工夫が見られる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>すべての観察、実験に注意マークなどで留意事項を示している。留意事項をまとめた「理科室のきまり」で安全に実験を行う心構えや留意事項をまとめている。</li> <li>自然災害から身を守る方法(雷から身を守る等)や、防災に関する記述がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3学年に自然の恵みと災害を調査する探究が設けられ、環境保全の態度を育むことができる。</li> <li>巻末に理科室の使い方、薬品の取り扱い、基本操作などが示されている。</li> <li>観察、実験で安全に行うための注意事項が目立つ色使いとデザインで盛り込まれている。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>「歴史にアクセス」というコラムを数多く設け、イラストを使いながら学習内容を発見した科学者や、その際のエピソードなども紹介することで、生徒の興味関心を高める工夫が見られる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国内外の偉人を数多く掲載しており、生徒の科学に対する興味関心を高めようとしている。</li> <li>3学年の巻末には、日本人のノーベル賞受賞者が紹介されている等、内容がより充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国内外の偉人について、厳選し、端的に掲載されている。</li> <li>科学史が図等を用いて詳細に記載されている。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>「まちなか科学」「防災特集」「SDGs」と学習に関連する身近な題材を取り上げている。</li> <li>「お仕事図鑑」や「社会につながる科学」で、サイエンスアーティストや動物園の解説員などを紹介している。</li> <li>生徒の興味関心を高めるため、写真が工夫されている。</li> <li>視覚的に分かりやすい紙面を心がけ、探究の流れを重視しながら振り返りをさせ、さらに学習の深化を図る資料も併せて記述されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「Science Press」「暮らしの中の理科」では日常の中にある事柄を科学的な視点で取り上げるなどして幅広く広く科学的な視点をもてるよう工夫されている。</li> <li>「科学のあしあと」として、これまでの科学史や多くの科学者が紹介されている。</li> <li>親しみがもてるように学習内容の定着と広がりをおねらいとして構成されている。</li> <li>「やってみよう」で発展的な内容を提示するなどして学習内容の定着を図りながら併せて、高校とのつながりを重視した資料が掲載されている。そのため、スパイラル学習での活用が見込まれる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>巻末に関連資料をまとめて掲示し、学習内容の深化を図るよう努めている。</li> <li>「探究を深める」では、防災についての資料を載せ、職業との関連を想起させる掲載がある。</li> <li>SDGsについての記述があり、持続可能な社会の実現に向けた取組が紹介されている。</li> <li>科学的な思考を重視し、「理路整然」のトピックを設け、論理的な流れや解説を丁寧に行っている。</li> </ul>

令和7年度使用県立千葉中学校教科用図書選定理由書

(種目：理科)

観点	発行者：17 教育出版 (書名：自然の探究 中学理科)	発行者：61 啓林館 (書名：未来へひろがるサイエンス)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>探究の過程を重視した構成で特に、課題と結論との対応が明確になっている。</li> <li>各単元で「疑問から探究してみよう」が設定され、探究する力を育成しようとしている。</li> <li>二次元コード「まなびリンク」では、器具の使い方などの基本操作について、資料動画等にてサポートが得られる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>主要な観察、実験の他に、「ためしてみよう」が紹介され体験的な活動が充実している。</li> <li>単元末に単元の学習内容から生じた疑問を探究する課題が提示され、生徒の深い学びを促す等、内容がより充実している。</li> <li>動画、発表テンプレート、問題コンテンツなどICTの活用が有用である。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループ活動を『話し合おう』などのマークで明確に場面を設定している。</li> <li>コラム「ハローサイエンス」では、その内容がSDGsのどの目標と関連するか示し、持続可能な社会づくりに関心をもたせるような工夫が見られる等、内容がより充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>偉業や技術が活用されている場面を多く掲載し、科学への興味関心を高めようとしている。</li> <li>「アクションー活用してみよう」において、色々な見方や考え方を働かせ、協働的な学びを通して課題解決するための活動を促している。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>実験等における安全確保ために、絶対にしてはいけない禁止事項を赤と黄色のマークで強調してある。</li> <li>自然災害とその対策を扱い、防災や減災の取組に対する理解を促している。自分が住んでいる地域で起こりうる災害とその対策を調べることが促されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全学年にサイエンス資料「実験を正しく安全に進めるために」があり、安全マークも文字とアイコンの組み合わせで示されている。</li> <li>豊富な資料とともに「実験中に地震が発生した場合」で地震発生時の行動指針が示され安全な生活を実践する態度の育成を目指す記述が多くある。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>「科学者列伝」というコラムを設け、科学技術の発展に寄与した科学者を紹介した記述がある。</li> <li>「ハローサイエンス」というコラムでは、海水から塩を取り出すなど郷土の伝統技術について説明されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の伝統技術について記述されており、生徒の興味や関心の高まりを喚起する等、内容がより充実している。</li> <li>「科学史」というコラムを設け、学習内容に関する科学技術の発見に寄与した偉人を紹介し生徒の探究心の育成を図っている。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>「発展」として指導要領にない内容を取り上げ、科学的な興味・関心を高め、高次の学習へつなげようとしている。</li> <li>「ハローサイエンス」や「ブリッジ」において他教科との関連や日常での関連ある記事を取り上げている。</li> <li>科学の「歴史」を取り上げさらに「科学者列伝」により科学者を紹介している。</li> <li>基礎基本と探究活動から知識の定着・整理を図っている。「やってみよう」などでは、学習内容に関連ある実験を提示するなどして知識の定着を図りながら、発展的な見方や考え方を提示している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>探究する力を育てるため、「探Qシート」による記録、発表・発展と一連の流れを大切にしている。</li> <li>「深めるラボ」「防災軽減ラボ」「みんなで探Qクラブ」で科学的な好奇心をもたせる工夫がなされ、さらに他教科との関連を重視して記載されている。</li> <li>「お仕事ラボ」として学習内容に関連のある仕事、取り上げている。</li> <li>学習内容に沿って理解を深めるため、課題提示したり、関連ある資料を提示したりするなどしている。また、「それってホント」において他の意見や考察が正しいのかを考える場面を設け、知識の深化を図る等、学校教育方針に適した内容がより充実している。</li> </ul>

令和7年度使用県立千葉中学校教科用図書選定理由書

(種目：音楽一般)

観点	発行者：17 教育出版 (書名：中学音楽 音楽のおくりもの)	発行者：27 教育芸術社 (書名：中学生の音楽)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>主体的に学べるように教材の配列が工夫され、学習内容の関連が図られている。全学年にわたり示されている「学習マップ」では、学習する曲や活動、学習を生かして比べる曲が分かりやすくまとめられている。また、学びを深めるための曲や活動、学びの手掛かりとなるヒントも記されている。</li> <li>対話的な学びが展開されやすいように、自分の考えをまとめたり話し合ったりする学習活動が盛り込まれている。</li> <li>発展的な学びとして、指揮や唱歌等の体験活動につなげるよう工夫されている。</li> <li>「まなびリンク」という名前の二次元コードを読み取ると、学習に関連する映像等をウェブサイトで見たり聴いたりすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習のねらいや内容が明確に示されており、ポイントを押さえながら主体的に学習を進められるよう工夫されている。1年間の学習を振り返ることのできる教材も配列されている。また、対話的な学びを引き出すよう、意見を交流するためのヒントを提示しているなど、内容がより充実している。</li> <li>プロの演奏家や俳優から生徒へのアドバイスやメッセージが掲載されており、より主体的・対話的に学びに向かうことができる。</li> <li>鑑賞曲を活用し指揮の体験活動につなげるよう工夫されている。</li> <li>二次元コードを活用することで演奏見本、音源、奏法、創作ツールなどのデジタルコンテンツにアクセスし、個別最適な学びにつながっている。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>写真や資料を使い、生命の尊さや自然、故郷の大切さを尊重する態度が養われるような教材で、他者と関わり、協力的な態度を養えるよう配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界の音楽の良さについて紹介されていることから多様性を尊重する心を養うことができる。また、季節や自然、故郷を大切に思う心を育てる教材が美しい写真とともに掲載されていることなど、内容がより充実している。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>「Sing! Sing!」のコーナーで、歌うときの身体の使い方や変声期の発声について取り上げられている。正しい発声方法が健康な生活を実践する態度を育成することにつながっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「My Voice!」では、歌う時の身体の使い方や変声期の発声について、図でわかりやすく示すことで、音のイメージや音域に配慮された発声方法を学ぶことができる。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>郷土の音楽や伝統芸能などを取り上げ、それらが暮らしの中で育まれてきたことを意識し、我が国の伝統と文化を尊重する態度を養えるよう配慮されている。また、生徒が郷土や我が国の音楽のよさを味わい、愛着をもてるよう構成を工夫している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自国の文化に対する誇りをもつことができるよう、我が国の様々な音楽や伝統芸能を取り上げている。生徒が興味・関心をもって自分の住む地域の文化に親しむことができるよう、民謡をはじめ、祭りや芸能を取り上げており、内容がより充実している。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>創作活動において対応した資料が「まなびリンク」として、ウェブ上に用意されており、生徒の個別最適な学びに即した配慮がされているとともに、生徒の興味・関心を高め、自主性を伸ばすことができるよう工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>思いや意図をもって創作に取り組めるように、設問の内容が配慮されている。</li> <li>生徒の興味・関心を高められるようデジタルコンテンツを充実させるとともに、個別最適な学びや協力的な学びを通して、自主性を伸ばす工夫がされていることなど、学校の教育方針等に適した内容がより充実している。</li> </ul>

令和7年度使用県立千葉中学校教科用図書選定理由書

(種目：器楽合奏)

観点	発行者：17 教育出版	発行者：27 教育芸術社
	(書名：中学器楽 音楽のおくりもの)	(書名：中学生の器楽)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒が主体的に学習に取り組めるような課題が設定されている。また、話合いのテーマが明示されており、対話的な学びができるよう工夫されている。</li> <li>学びのねらいやポイント、「深めてみよう」等、順序立てて学習が配列されており、生徒が見通しをもつことができるよう工夫されている。</li> <li>基礎的な奏法や楽器の特徴が分かりやすくまとめられている。また、「まなびリンク」として、二次元コードを読み取ると、学習に役立つ情報をウェブサイトで見たり聴いたりすることができるようになっており、生徒が教科書やICT機器を使って自ら学べるように工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習指導要領に示された三つの資質・能力と、それに対応する学習内容や教材を分かりやすく示した「学びの地図」があることで、ポイントを押さえながら主体的に学習を進められるよう工夫されている。また、対話的な学びを引き出すよう、意見を交流するためのヒントが提示されていることなど、内容がより充実している。</li> <li>プロの演奏家から生徒へのメッセージが掲載されており、より主体的・対話的に学びに向かうことができる。</li> <li>二次元コードを読み取ると、演奏家について更に詳しく調べることができるようになっており、生徒の興味・関心を高めるよう工夫されている。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>諸外国の音楽文化について、人々の生活と音楽との関わりを意識できるよう配慮されている。多様な曲種の音楽が扱われ、他者との交流やアンサンブルの表現を工夫することから、自他の敬愛や協力を尊重する態度が養われるよう配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>楽器の演奏を通して、社会と音楽とのつながりを理解できるよう教材が工夫されている。また、他者との交流やアンサンブルについては、お互いを尊重しながら奏でられるよう工夫することから、自他の敬愛や協力を尊重する態度が養われるよう適切に配慮された教材で、内容がより充実している。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>楽器を演奏する際の姿勢や表現における無理のない身体の使い方について、適切な写真で示すとともに、適切に教材が配列されており、内容がより充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>楽器を演奏する際の姿勢や表現における無理のない身体の使い方について、絵や写真等により様々な楽器を比較しながら具体的に示している。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>和楽器の奏法を分かりやすく提示したり、それぞれの楽器の唱歌を取り上げたりすることで、我が国の伝統音楽のよさを味わい、愛着をもつことができるよう工夫されている。</li> <li>諸外国の音楽を尊重する態度が養われるよう適切に配慮された教材を取り上げている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の音階を使ってまとまりのある旋律をつくる学習活動を通して、我が国の伝統的な音楽に親しみ、そのよさを味わえるように配慮されている。</li> <li>我が国の伝統的な音楽に使われている楽器や、諸外国の音楽で使用する楽器を紹介し、それらを用いる音楽により親しめるよう工夫されており、内容がより充実している。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>他者と協働しながら表現を工夫したり、音楽や演奏のよさや価値を考えたりする学習を展開できるよう配慮されている。生徒や学校の実態に応じて、教材を選択して取り扱うことができるよう工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>器楽の教科書では、各パートの役割を知り、その役割を一人一人が担うことを通して、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養うことができるよう工夫されている。また、グループ活動の中で協働しながら学習を進められるよう配慮されていることから、学校の教育方針等に適した内容がより充実している。</li> </ul>

令和7年度使用県立千葉中学校教科用図書選定理由書

(種目：美術)

観点	発行者：9 開隆堂出版 (書名：美術)	発行者：38 光村図書 (書名：美術)	発行者：116 日本文教出版 (書名：美術)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表現のヒントが多く扱われ、そのための技法解説も豊富である。主体的な活動を促す構成になっている。</li> <li>・着想を広げるためのキャラクターを随所に配し、主体的に取り組むことができる意識付けがしやすい構成である。</li> <li>・関心・意欲の向上に利用できる二次元コードが掲載され、授業の導入から発想の広げ方・ふり返りまでサポートしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象を深く見据え、その表現を実現するための導入が細やかに取り上げられている。特にデザイン分野の資料を多く掲載している。</li> <li>・生徒個人の視点に根ざした導入が各題材にあり、主体的な表現活動の助けになっている。</li> <li>・関心・意欲の向上に利用できる二次元コードを掲載している。参考作品・技法動画に関する描き込みツールが設置されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・画材の特徴を生かした表現意図をもちやすい紙面構成で、生徒の意欲を引き出し、主体的な取組へ導く工夫が見られる。</li> <li>・題材ごとの表現技法が多く掲載されている。生徒が主体的に取り組むことができる紙面になっており、内容がより充実している。</li> <li>・生徒の関心・意欲の向上に利用できる導入動画が全題材にあり、主題を生み出すための二次元コードが充実している。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己の内面を掘り下げる手立てを掲載し、自分らしい表現の追求のためのプロセスを示し、内容がより充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ページ下に「道徳科とのつながり」内容項目が示されている。内容項目のバランスはよい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ページ下に「道徳との関連」内容項目が分かりやすく示されている。集団や社会との関わりに関する内容を多く取り上げ、内容がより充実している。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全に学習するための注意事項マークがあり、注意する点が変わりやすく示されている。</li> <li>・インクルーシブな社会の実現に向けた取組が掲載されており、美術の視点から生徒が自発的に考えることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全についての注意事項マークがあり、注意点がわかりやすく示されている。</li> <li>・防災に関するデザインが多数取り上げられており、美術の観点から、防災や安全について生徒が自発的に考えることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インクルーシブに配慮したデザインが多数掲載されており、美術の観点から、安全で健康に生活することを生徒が自発的に考えることができる。</li> <li>・学習上の安全面や活動する際の注意点マークがあり、注意点が分かりやすく示されている。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の美術文化に関わる多様な作品が紹介されており、身近な視点から日本の美術文化や自然との関わりを実感できるようになっている。</li> <li>・伝統工芸に関わる様々な作品や資料が紹介されており、発想をかき立てるような内容になっている。</li> <li>・作品制作の背景や技法について「学びの資料」という形で紹介されており、日本及び諸外国の作品の特色ある表現形式や異なる文化の理解に役立つようになっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の美術作品や絵巻物といった、独特の表現形式や美意識が持てる作品が紹介されており、それらの魅力が伝わる工夫のある構成になっている。</li> <li>・伝統工芸に関わる作品が、日本のあらゆる地域や郷土の文化に目を向ける視点から紹介されている。</li> <li>・日本の美術文化と海外とのつながりを意識できるような工夫がある。諸外国の作品と多角的に比較する中で、多様な価値観に触れながら、日本美術の影響を実感することができる構成になっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の美術や伝統文化の作品が数多く掲載され、作品の提示の仕方にも工夫がある。日本の伝統文化の多様性や、多文化の共生の視点を実感することができる構成になっており、内容がより充実している。</li> <li>・伝統工芸に関しては、自然や各地域の美しさに目を向けながら考える内容となっている。</li> <li>・高精細印刷技術を用いて色味や細部の表現に努めており、諸外国の作品も細部まで鑑賞することができる。また、日本美術の繊細な表現を実感することができる紙面になっている。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美術を身近に感じられるような現代作家やイラスト・漫画を取り上げ、生徒が自分から探したり調べたり考えたりできるように工夫されている。</li> <li>・共同制作や地域連携などあらゆる人が共に生きる社会の実現に向けて取り組んでいる事例を取り上げている。</li> <li>・墨絵や仏像など日本の文化に深く関わった伝統的な美術についての内容を充実させるとともにSDGsを美術の学習と具体的に関連付けて学べるような配慮がなされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海外と日本の主要な作家を誌面と動画で丁寧に紹介するとともに、1年資料を別冊にすることで、生徒が必要に応じて主体的に知識及び技能を習得・活用しやすいように工夫されている。</li> <li>・他者と対話しながら制作を進める様子や話合いの様子を伝える写真により、協働的な学びが促されるよう工夫されている。</li> <li>・日本の絵画を風合いのある用紙に掲載するなど日本の伝統文化への理解が深まるよう工夫されているとともに、現代的な諸課題に対応する題材を多く掲載している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々なジャンルから美術に関わる情報を掲載し、幅広い知識や教養を意識させる工夫が見られる。美術の学びがこれからの人生や生活に大きく関わってくる力になることが分かりやすく示されている。</li> <li>・互いの違いやよさを認め合う様子が多く掲載されているとともに社会参画を促す掲載作品や題材設定が配慮されている。</li> <li>・アイヌや沖縄の文化等も取り上げながら、日本の伝統文化の多様性を示すとともに、現代的な諸課題について、美術との関わりを通して考えを深められるようになっている。これらのことから、学校の教育方針等に適した内容がより充実している。</li> </ul>

令和7年度使用県立千葉中学校教科用図書選定理由書

(種目：保健体育)

観点	発行者：2 東京書籍 (書名：新編 新しい保健体育)	発行者：4 大日本図書 (書名：中学校保健体育)	発行者：50 大修館書店 (書名：最新 中学校保健体育)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習の流れが4ステップで構成され、学習した知識を更に活用・展開しやすい内容になっている。</li> <li>各単元にデジタルコンテンツが豊富に組み込まれており、動画や資料等を参照することでより学びを深めることができる内容になっている。また、章末資料等も豊富で興味関心を高める構成となっているなど、内容がより充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「学習のねらい」「つかもう」「活用して深めよう」では、実生活に関連付けながら学習に取り組む工夫がされている。</li> <li>デジタルコンテンツでは、各章のまとめ問題や動画など活用できる教材が組み込まれている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各単元に「課題をつかむ」「きょうの学習」があり、実生活に関連付けながら学習の導入部に工夫がされている。</li> <li>各単元ではデジタルコンテンツが組み込まれ、まとめとして活用できるようになっている。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>男女の生殖機能の発達について理解を深め、章末資料を使いながら生命を尊重する内容になっている。</li> <li>「心の健康」については、豊富な資料とともに、社会性や自己形成について丁寧に記述され、自主及び自律について深く考えられるようになっているなど、内容がより充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>体の成熟と生命の誕生を時系列で示すことで生命の尊さについて考え、命を尊ぶ心を育める内容になっている。</li> <li>「話し合ってみよう」において、社会性について取り上げ、さまざまな人が生きている社会の中で、お互いに認め合い、尊重し合うことの大切さについて考える内容になっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>思春期の性に関する身近な疑問を取り上げることで、正しい理解を促すとともに、生命尊重の意識を高める内容になっている。</li> <li>友達とのコミュニケーションの在り方を学ぶ学習活動を設定することで、自他を尊重した表現技能が身に付くように工夫されている。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康の保持増進に関して、身近な場面設定をすることで、より思考を深め、思考・判断・表現しやすい内容になっている。特に、疾病の予防や感染症の予防、心の健康について、各資料がより具体的に事例を挙げており、活用しやすく、主体的に学びやすく、内容がより充実している。</li> <li>運動やスポーツの安全で効果的な行い方について、必要性や多様性について分かりやすく示されているとともに、章末資料では歴史的な側面や科学的な側面からもアプローチがあり、学びを深める内容になっている。</li> <li>安全に関する内容について、資料として具体例を掲載することで、主体的に学びを深め、危険予測と事故回避を判断できる内容になっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料を活用することで、健康に関わる内容について、病気の予防的観点や健康的な生活を送るための言語活動を通じて仲間と理解を深められる内容になっており、思考・判断・表現しやすくなっている。</li> <li>運動やスポーツの安全で効果的な行い方について、具体例を挙げながら、単語の意味についての詳細な説明や健康面に関連した内容を掲載しているため、思考を深められることができる内容になっている。</li> <li>安全教育について、様々な危険の対策例を具体的に示している。また、資料では、自転車事故の加害・被害の事例やSNSでのトラブルについて掲載するなど、当事者意識をもって主体的に取り組める内容になっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康に関する内容で、資料を活用することで思考・判断・表現が深まる内容になっている。感染症については、原因や広がり、予防方法について、具体例を示し、丁寧に扱っている。また、章のまとめでは、評価の3観点についての確認問題が掲載されており、理解を深められる工夫がされている。</li> <li>運動やスポーツの安全で効果的な行い方や、スポーツ障害についての情報が、イラストを効果的に活用されており、理解が深まる内容になっている。</li> <li>安全に関する内容で、中学生が起こしうる交通事故や、犯罪被害、自然被害において、資料が示されており、危険予測しやすく回避する力を育てる内容になっている。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>オリンピック、パラリンピック等の国際的なスポーツ大会の意義について詳細な説明があり、国際交流の大切さが理解できる内容になっている。</li> <li>SDGsの取組が資料として掲載され、現代社会に沿った内容になっている。そのため思考・判断・表現を深められる工夫がされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スポーツの起源や意義についての資料が充実しており、また、オリンピック等の国際大会の文化的意義を学ぶことで、国際理解を深め、グローバル社会に対応した資質を多角的に育むことができ、内容がより充実している。</li> <li>世界での健康に関する取り組みが掲載され、興味・関心をもたせる内容になっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々なスポーツにおいて、国や民族、人種を越えた交流の写真が随所に掲載されており、グローバル社会に対応した資質を育む内容になっている。</li> <li>SDGsに関する資料が掲載され、環境問題に触れており、グローバルな視点を育む内容になっている。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>「見つける」「広げる」のコーナーで、生徒が自主的に考えを深めることができ、「活用する」では、生徒が学習内容を実生活に関連付けることのできる工夫がされており、学校の教育方針に適した内容がより充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「トピックス」「ミニ知識」では幅広く知識を身につけることができる。また、「話し合ってみよう」「活用して深めよう」ではグループワーク等を通じて学びを深める工夫がされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>巻末資料では各単元のより発展的な内容が組み込まれ、幅広い知識を得るとともに、多様な考え方を知ることができるようになっている。</li> </ul>

令和7年度使用県立千葉中学校教科用図書選定理由書

(種目：保健体育)

観 点	発行者：224 学研
	(書名：新・中学保健体育)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ウォームアップ」「エクササイズ」「学びの活用」という流れで構成されており、学習した知識を実生活に落とし込み、活用できる工夫がされている。</li> <li>・デジタルコンテンツは、学習した内容を更に深めることができるように工夫されている。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・思春期のからだ等の変化について、科学的に理解できるような資料を用いて、生命尊重の大切さを理解できるようにしている。</li> <li>・実生活での例を通して、自分の気持ちや考えを伝える「実習」を行うことで、互いに認め合い、尊重し合うことの大切さについて考える内容になっている。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康の保持増進について、各単元においてコラムが随所に入れられており、興味・関心が高まる内容になっている。また、「探究しよう」では、具体例が示されており、理解が深めやすい工夫がされている。生活習慣病、がん、喫煙、飲酒、薬物乱用、感染症、エイズ等を生徒が自ら課題設定しやすい内容になっている。</li> <li>・運動やスポーツの安全で効果的な行い方について、資料が見やすく、また思考を深めるための工夫がされている。</li> <li>・安全に関する内容については、危険予測・危険回避についての内容が分かりやすく提示されており、当事者意識をもって主体的に取り組める内容になっている。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリンピック、パラリンピックの内容を含め、国や民族、人種を越えた交流が掲載されており、グローバル社会に対応した資質を育む内容になっている。</li> <li>・「コラム」や「探究」を通じて、日本や日本人が成してきた功績が掲載されることで、郷土や国を愛する態度を養う態度を育む内容になっている。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各章には「コラム」や「探究」、各章末に「探究しようよ」があり、生徒が主体的に学びを深めることができる内容となっている。話合いの活動も多く取り入れられ、主体的かつ共同して学習に取り組む「豊かな人間性を育む」内容となっている。</li> </ul>



令和7年度使用県立千葉中学校教科用図書選定理由書

(種目：技術・家庭(技術分野))

観 点	発行者：2 東京書籍 (書名：新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創るTechnology)	発行者：6 教育図書 (書名：新 技術・家庭 技術分野 明日を創造する)	発行者：9 開隆堂 (書名：技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をのせて)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テキストに図やイラスト、吹き出しが多く添えられており、視覚的に捉えやすくなるよう、配慮されている。</li> <li>・問題解決例に、『問題の発見』のためのステップ』が示されており、技術の見方・考え方を働かせながら、解決に取り組めるよう、工夫されているなど、内容がより充実している。</li> <li>・二次元コードに、他教科資料(理科・数学・道徳など)がリンクされており、教科等横断的な視点が示されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「やってみよう」や「見つける」を多く掲載し、話し合い活動や体験活動を取り入れられるように工夫している。また、作業工程が見開きのページになっており、画像も多く掲載し、分かりやすくなっている。</li> <li>・問題発見・解決の過程が例示されており、学習の流れをつかめるよう、配慮されている。</li> <li>・二次元コードにタイトルが添えられており、検索しやすいよう工夫されている。また、実習例の動画を掲載している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習課題について、思考の方向性を例示せず、自らの思考を要する投げ掛けに留めた上で、問題発見から解決に導くなど、主体的な学びを促す工夫がされていることから、内容がより充実している。</li> <li>・「豆知識」が多く掲載されており、既習の知識や思考を広げ深めるきっかけをつかめるよう、工夫されている。</li> <li>・振り返りのワークシートの様式や作業工程を細分化した動画など、二次元コードからアクセスできる参考資料が充実している。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「他教科 道徳」マークが添えられるなど、道徳性を高める教材が、意図的に盛り込まれており、内容がより充実している。</li> <li>・問題解決例のなかに、「環境」マークが添えられており、技術の見方・考え方を働かせながらの、問題解決を促している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「情報モラル」や「知的財産」マークが添えられている。また、イラストや吹き出しで理解を助ける工夫がされている。</li> <li>・各章の導入のキーワードに「環境」マークが添えられているなど、環境への配慮を考えさせる記述が盛り込まれている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報モラルについて、導入に話し合い活動を取り入れ、意見交換をとおし主体的に捉えられるよう、工夫されている。</li> <li>・「環境」マークが添えられた参考資料が取り上げられている。また、環境保全の視点での記述が多く掲載されている。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習や実験、保守点検における安全や防災に関する内容を、「安全・防災」マークを付けるなど、生徒が主体的に考えられるように工夫されている。</li> <li>・「作業を安全に楽しく進めよう」を巻頭に設け、安全な環境や行動、作業における注意事項を記述し、安全への意識を高められるように配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習や実験で使用する工具等を安全に使用するための注意や服装等について使用例を挙げて掲載し、安全への意識を高められるように配慮されている。</li> <li>・ものづくりでは作業に応じて安全のポイントを設けて、生徒が作業をする中で怪我をしないように配慮するなど、安全への意識を高められるように構成されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チェックリストを設けるなど、具体的な注意点に加え、安全な作業について触れ、安全への意識を高める工夫がされている。</li> <li>・安全について、総合的な取り扱いに加え、個々の学習場面と関連づけて随所にマークを使って取り上げるなど、実践的で、主体的な学びができるように内容がより充実している。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本や世界を変えてきた製品・技術などの歴史を紹介し、国際社会の発展に貢献する態度が育成できるように配慮されている。</li> <li>・日本の伝統・文化に関する内容に「伝統文化」マークを付けるなど、日本の伝統に誇りを持ち、継承できるように工夫している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各編に各地域の産業が紹介され、全国の博物館の情報を掲載するなど、地域性を考慮した内容となっている。</li> <li>・伝統的なものづくりに従事している方々へのインタビューや事例を紹介するなど、伝統と文化を尊重し郷土を愛する態度を養うことに配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域につながる技術の話題を写真付きで多く使用するなど、生徒が地域とつながりのある技術に気付く工夫がされている。</li> <li>・随所に伝統・文化に関する話題を取り上げ、伝統・文化を大切にしていける気持ちを育む内容となっており、内容がより充実している。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「問題解決例」を数多く取り上げ、多様な学習活動が行えるよう配慮されている。</li> <li>・座学と実習のバランスを考慮しながら学校の実態や生徒の個性に応じた実践的・体験的な学習活動が行えるように工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各内容とも問題解決と技能を学んだ後、身近な問題を解決するための方法が例示されている。</li> <li>・主体的・対話的で深い学びが実現できるように、「やってみよう」や「ふりかえり」などの体験活動や話し合い活動が取り上げられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実践的・体験的な学習活動を通して、自ら問題を見だし、課題設定や解決を図る力が身に付く構成となっている。</li> <li>・「考えてみよう」や「課題」を数多く設定し、学習内容を自主的に考え、深められるように配慮するなど学校の教育方針等に適した内容がより充実している。</li> </ul>

令和7年度使用県立千葉中学校教科用図書選定理由書

(種目：技術・家庭(家庭分野))

観点	発行者：2 東京書籍	発行者：6 教育図書	発行者：9 開隆堂
	(書名：新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して)	(書名：新 技術・家庭 家庭分野 暮らしを創造する)	(書名：技術・家庭 家庭分野 自立しともに支え合う生活へ)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒が体験的な学習である実習を行う際に、分かりやすい資料が豊富に掲載されている。</li> <li>生活の営みに係る見方・考え方を踏まえ、思考を深める活動を取り入れた構成となっている。生活の中から課題を見付け問題解決を図る際に補助となるコンテンツが記載されているなど、内容がより充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>視覚的資料が掲載されており、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、実習等において主体的に取り組めるよう配慮されている。</li> <li>生活における諸課題に対応し、当事者意識をもって考えられるよう見やすい資料が掲載している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>基礎的・基本的な知識及び技能について分かりやすい図や写真を掲載し、実習を通した学びが深まる工夫がされている。</li> <li>生活の中から課題を見付け、実践し、生活の中から生かす学習過程を重視している。生徒の主体的な活動を取り入れ、課題解決に向け工夫がされているなど、内容がより充実している。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>各内容で道徳との関連を充実させ、道徳心を培うことができるように配慮されている。</li> <li>被服のリメイクやリサイクルなど、環境保全に関する内容には「環境」マークで示されるなど、視覚的に分かりやすいよう工夫がされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各内容で自他の敬愛と協力を重んずる態度を養うことができるように配慮されている。</li> <li>「環境」や「SDGs」などのマークが添えられているなど、視覚的に分かりやすく、環境の視点と生活場面とを結びつけて考えることができるよう配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各内容で他者との共生について考えることができるように配慮されている。</li> <li>「環境」マークが添えられているなど、個々の学習内容と関連付けて環境保全について、深く学ぶ意識を高められるように配慮されていること等から内容がより充実している。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>調理の過程を分かりやすく示したり、「安全面」マークで表現したりすることで、生徒が安全な実習を行えるよう工夫がされている。</li> <li>イラストや写真を多く用いて、防災に具体的なイメージをもちせたり、地域と関わる意識をより強めたりすることができる工夫がされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>図や写真、よい・悪いの両方の例を示すことで、生徒がより安全面の意識を高めることができるよう工夫がされている。</li> <li>自然災害への備えに関する資料が豊富なことに加え、自分の生活を省みることができる工夫があり、防災を身近なものとして捉えることができる内容である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全面に関する注意点をマークで分かりやすく示すなど、今後の安全な生活に役立てることができるよう工夫がされている。</li> <li>防災の歴史的な変遷や災害後の生活立て直しなど、多くの視点から防災を考え、身近なものとして捉えることができる工夫がされていることから内容がより充実している。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の文化を理解するために必要な視覚的資料が豊富で、これからの和服や和食の文化を体験的に学べるよう工夫され、内容がより充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の各地域に伝わる和服の文化や食文化を学び、理解が深まるように分かりやすい資料が掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の文化に触れながら、食生活や衣生活における学びが深まるよう工夫されている。日本の伝統文化を体験的に学べる資料が掲載されている。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>知識を身に付けるだけでなく、現代の課題に基づき自主的に課題解決できるように構成されている。</li> <li>豊かな人間性や社会を構築する人材を育成することで必要な質と能力を育成することができるよう配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身に付けた知識や技能を実社会で生かすことできるように、「調べてみよう」「やってみよう」という項目がある。</li> <li>多くの人と触れ合うよう主体的・対話的な体験活動が設定されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「生活の課題と実践」では、自主的に学び、考える姿勢を育成できるだけでなく実社会への理解を深めることができるよう配慮されていることから、学校の教育方針等に適した内容がより充実している。</li> <li>地域の人との触れ合いや伝統文化を大切にする資料が豊富に掲載されている。</li> </ul>

令和7年度使用県立千葉中学校教科用図書選定理由書

(種目：英語)

観 点	発行者： 2 東京書籍	発行者： 9 開隆堂	発行者： 15 三省堂
	(書名：NEW HORIZON )	(書名：Sunshine )	(書名：NEW CROWN )
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元を通して考えさせるテーマがタイトルとして設定され、内容を想像しながら学習を進められる。単元の扉に示された目標に向けてパートごとの活動が組み、学習者が見通しをもって主体的に取り組めるよう工夫された構成になっている。</li> <li>4技能5領域がバランスよく配置されている。単元の後半には読解力の育成を目指したラウンドリーディングを取り入れている。各単元のGoalには、学んだことを活用する統合的な活動が設定され、思考力・判断力・表現力を高めるよう工夫されていることから、内容がより充実している。</li> <li>本文のアニメーションや題材に関する資料映像、国際交流動画、デジタルマップなどのICTコンテンツや深く考えさせる読み物等の資料がまとめられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元の扉に示された目標や説明で学習の見通しを持ち、パートごとに自己評価を重ねて主体的に学習を進められるよう配慮されている。新出表現は漫画形式で視覚的にわかりやすく導入され、苦手意識をもつ学習者にも興味を喚起する工夫がある。</li> <li>4技能5領域がバランスよく、段階的に配置されている。各単元の後半に学習者に深く考えさせる問いが設定されたり、まともに題材に関連した統合的な活動が設定されたりするなど、思考力・判断力・表現力を高めることができるよう工夫されている。</li> <li>本文のアニメーションや題材に関連する資料映像、発表のモデル動画やコツ、単語学習アプリなど豊富なICTコンテンツが用意されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元の扉に場面設定や目標が示され、学習の見通しを立てることができる。目標に向けた学習活動と具体的に示された振り返りを繰り返す中で、主体的に学習に取り組み、自己調整するサイクルが確立できるよう配慮されるなど、内容がより充実している。</li> <li>4技能5領域がバランスよく、練習からコミュニケーション活動につながるように段階的に配列されている。各単元のGoalには、説明文・意見文・物語文等を読んで意見を書いたり発表したりする統合的な活動が設定され、思考力・判断力・表現力を高めるよう工夫されている。</li> <li>本文のアニメーションや題材に関連する資料映像、文法解説等のICTコンテンツや深く考えさせる読み物等の資料がまとめられている。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>登場人物の発言を理解する中で、公共心を育む内容が扱われており、生徒が自分自身で考えられるように工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然愛護や環境問題について深く学べる内容がある。単元を通して学習することで環境問題への意識が高まるように工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手への思いやりや配慮が感じられる単元が多い構成である。学習を通して、相手への感謝の気持ちが醸成されるように工夫されている。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災について扱っている単元があり、災害への備えに関心を持ち、自らの問題として捉えられるよう配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康又は安全に関する話題が各学年において扱われており、発達の段階に応じて考えを深められるように題材が配置されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災について取り上げている単元では、非常食についての知識を深めることができるように工夫されている。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の伝統や文化について各学年で扱われており、国際社会の中で日本の伝統や文化について捉え直すことができるよう工夫されている。</li> <li>国際理解や国際貢献を扱う単元が多く、国による文化の違いや国際社会が抱える問題について、興味、関心を高められるような工夫をするなど、内容がより充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の伝統や文化に関する話題が多岐にわたって取り上げられ、興味、関心を自然と高めながら発信できるよう工夫がされている。</li> <li>様々な国の文化や習慣、言葉の使い方などについて取り上げながら、SDGsに対する取り組みなど今日的課題について考えられるよう工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各学年で日本の伝統や文化に触れる題材が扱われており、理解を深めながら、それらについて発信することができるように工夫されている。</li> <li>外国の様々な文化に触れることができるよう題材が配置されており、世界の人々の多様な生き方を通して、視野を広げることができるよう工夫するなど、内容がより充実している。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒が当事者意識をもって捉えられる題材が扱われており、世界とつながろうとする心を育むよう配慮されている。</li> <li>スモールステップによる単元のまとまりを重視した構成となっており、単元末活動に向けて一貫した指導ができるよう構成されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科等横断的な学びを実現する題材が豊富であり、豊かな表現力を育成するよう配慮されている。</li> <li>協働学習を通じて身近な話題から社会的な話題まで3年間を通じて段階的に触れられるよう構成されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>知的好奇心を高めるテーマや発達の段階に合った題材で、広い視野での思考力・判断力・表現力を育成するよう配慮されている。</li> <li>3年間を通じて段階的な目標設定がされており、定着した力を自ら実感できるような構成となっている。</li> </ul>

令和7年度使用県立千葉中学校教科用図書選定理由書

(種目：英語)

観点	発行者： 17 教育出版 (書名：ONE WORLD )	発行者： 38 光村図書 (書名：Here We Go! )	発行者： 61 啓林館 (書名：BLUE SKY )
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元の扉に示された内容や目標で学習の見通しを立て、単元末に振り返りを通して自己調整できるように配慮されている。即興的なやり取りの活動や技能を高めるコツ等が各所に配置され、学んだことを活用して使うことを重視した構成となっている。</li> <li>4技能5領域がバランスよく、基礎から実践的な活動まで配置されている。各単元のまとめに題材に関連した統合的な活動が設定されたり、日常的に既習事項を用いた会話の機会が設定されたりなど、思考力・判断力・表現力を高めることができるよう工夫されている。</li> <li>本文のアニメーションや活動のモデル動画、ワークシートなどのICTコンテンツ、既習事項を応用した即興的なやり取りの例などの資料が用意されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元の扉に場面設定や目標、学習の流れが示され、学習の見通しを立てることができる。学びのヒントが各所に配置され、学習者が自らの力で学びを進める工夫がある。単元末の自己評価が次の学習への橋渡しになり、主体的な学びを実現することができる構成となっているなど、内容がより充実している。</li> <li>4技能5領域がバランスよく配置されている。各単元のGoalには情報や意見を伝えたり、課題を解決したり、思考を整理したりする統合的な活動が設定され、学んだことを活用して思考力・判断力・表現力を高めることができるよう工夫されている。</li> <li>本文の実写ドラマ、即興的な発話やライティングにつながる動画などのICTコンテンツ、深く考えさせる読み物や学び方ガイドなどの資料が用意されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元の扉に示された場面の説明や目標で学習の見通しを立て、単元末に振り返りをさせることにより主体的な取組を促すよう配慮されている。本文には自己表現につながる発問が設定されることができるなど、学んだことを使わせるよう工夫されている。</li> <li>4技能5領域がバランスよく配置されている。各単元のまとめには、目的意識を持って読んだり聞いたりした内容を表現につなげる統合的な活動が設定されており、学んだことを活用して思考力・判断力・表現力を高めることができる構成となっている。</li> <li>本文のアニメーションやスライドショー、文法解説などのICTコンテンツ、学び方のコツや英語の歌などの資料がまとめられている。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>挿絵を効果的に活用し、他者を思いやり、相手の立場を考えたりしながら対話するように工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ペア活動が各単元の中にあり、相手を意識したやり取りを通して、相手を思いやる気持ちが育まれるよう工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生命尊重に関する内容が他の内容項目と同じ程度扱われており、単元を通して命の尊さを生徒が感じられるように工夫されている。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災に関する話題が設定されており、身を守るための行動について理解することができるようになっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災について扱われている単元があり、自然災害に対しどのように備えるかについて考え、表現することができるよう工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災について扱う単元では、避難所についてや防災グッズについて触れられており、災害に備える大切さを知ることができるよう工夫されている。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の文化を外国のものと比較したり、外国の人に紹介したりする活動を通して、日本の伝統や文化について理解を深められる単元が設定されている。</li> <li>海外の生活習慣や文化について知ることができるようになっていることに加え、参考資料を通して国際理解への貢献についても学ぶことができるよう工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>複数のUnitや技能統合型単元において日本の伝統や文化について触れられ、生徒が理解を深め、発信することができるように題材が配置されている。</li> <li>本文ストーリーの中で、外国出身の登場人物がそれぞれの国の話題を自然な形で提供し、多様な文化を認め合う態度を育成することができるよう構成されているなど、内容がより充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の伝統について取り扱う単元や、日本の文化を海外の文化と比較する単元を通して理解を深めていくことができるようになっている。</li> <li>多くの単元において、海外の文化や人々の多様な生活の様子について知るとともに、地球市民としての態度が育成されるよう配慮されている。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒に身近な話題を中心とし、社会問題や異文化理解などの多様な題材を用いて、思考力を育成するよう配慮されている。</li> <li>小中接続を意識し、3年間を通じて段階的な言語活動が行えるよう構成されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の興味・関心を引き付ける身近な話題から、現代社会が抱えるローカル及びグローバルな課題まで幅広い題材が扱われており、主体的に自分の考えを発信する機会を十分に提供できる内容がより充実している。</li> <li>実社会での言語使用場面が具体的に設定されており、既習事項を自分の生活や社会問題に結び付け、深い学びを実現することから、学校の教育方針等により適している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様な題材を扱い、幅広い教養を育成するよう配慮されている。</li> <li>小中接続を意識し、3年間を通じて段階的な学習が進められるよう構成されている。</li> </ul>

令和7年度使用県立千葉中学校教科用図書選定理由書

(種目：特別の教科 道徳)

観点	発行者：2 東京書籍 (書名：新編 新しい道徳)	発行者：17 教育出版 (書名：中学道徳 とびだそう未来へ)	発行者：38 光村図書 (書名：中学道徳 きみが いちばん ひかるとき)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>教材と関連したコラムを掲載し生徒が考えを深めたり、広げたりするきっかけとして活用できる。また、役割演技ができるコラムを全学年に用意し、表現活動を通して、自分自身の問題として深く関わるよう工夫しているなど、内容がより充実している。</li> <li>テレビ番組を紙面と動画で教材としている。二次元コードから動画や思考ツールを活用できる工夫がなされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「やってみよう」には、直前の教材に関連した役割演技やリフレーミングなどの活動があり、体験的な学習を通して道徳的実践力へつなげる工夫がされているなど、内容がより充実している。</li> <li>二次元コードから、学習を支援する動画、ウェブツール、外部リンクへアクセスでき、生徒の理解や学び合う意欲、主体性を高められるようになっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「チャレンジ」では、役割演技や話し合いを通し、発問に答えるだけでなく、問題解決的な学習ができるようになっているなど、内容がより充実している。</li> <li>二次元コードから、教材で取り上げている人物へのインタビューや、教材の理解を補足する資料、朗読音声など様々なコンテンツにアクセスできるようになっている。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>「いじめ問題」や「生命尊重」について、それぞれユニット化し、3つの教材を通して多面的・多角的に考えられるよう工夫されている。発達の段階に応じて関連教材を複数配置している。学年間関連教材やコラムを充実させることにより、生徒が自由な思考を広げやすいよう構成されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「いじめをなくそう」や「いのちをかがやかせる」等、複数の教材で構成されたユニットを配置している。またコラムなども配置し、現代的な教育課題にも対応できるよう工夫されている。</li> <li>写真、絵本、マンガなど多様な教材を用意し、発達の段階に即して思考が深められるようにすると共に、他教科等と関連付けられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「いじめ問題」や「生命の尊さ」について、多面的・多角的に考えられるよう工夫すると共に、他の様々な内容からもアプローチできるよう多様な教材が配置されている等、内容がより適している。また、様々な教材やコラムが配置され、自分との関わりで捉えられる内容となっている。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災教材では、状況を再現したVR映像の視聴ができ、判断力の育成ができるようになっている。</li> <li>「道徳×情報モラル」教材は、学びを深めることができるコラムとともに配置されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活の中で安全について考え、備えに対する意識を高められる教材やコラムが配置されている。</li> <li>発達の段階に合わせ具体的な場面から情報モラルについて考えられる教材が配置されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>過去の自然災害について学び、一人一人の防災意識を高められるような教材を配置している。</li> <li>情報モラルについて、身近な問題を通して考える教材が配置されている。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>和菓子や和食、花火など日本の伝統文化や日本のよさを実感できるコラムが配置されている。</li> <li>「国際理解、国際貢献」に関連して、カラー写真を用いて深く考えられるよう工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>落語や狂言、地域に伝わる味や祭りなどについての教材を配置し、国や郷土を愛する心を育てるよう工夫されている。</li> <li>持続可能な社会の担い手として、生徒が未来を考えていくことができる教材や国際的視野に立って世界の平和と人類の発展に寄与した人物の教材が配置されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の発展に尽くした人物や伝統文化を紹介し、国や郷土を愛する心を育てるよう工夫されている。</li> <li>「国際理解、国際貢献」に関連して考え、持続可能な社会の担い手としての素地を養えるような教材が配置されている。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>コラム「Plus」や「道徳×SDGs」「小学校道徳でよく扱われる教材」などが配置されており、学習したことを広げたり、深めたりすることにより、豊かな人間性を培えること等から、学校の教育方針等に適した内容がより充実している。</li> <li>新聞記事を用いた資料では、ごみ収集問題について触れるなど「社会参画、公共の精神」について考える内容となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各学年において、歌舞伎や盆栽といった日本独自の伝統文化について触れられており、それを受け継いでいる人々の思いについて考えさせる内容となっている。</li> <li>1923年の関東大震災の災害の復興等を教材として掲載している。被害にあわれた人々の思いや行動を通して、自らできることは何かと考えさせる内容となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>巻末の付録で、地域を愛する心を育むため、地域の発展に尽くした人や伝統文化を紹介している。</li> <li>生徒の知的好奇心をかき立てる内容の教材があり、「真理の探究、創造」について考える内容となっている。</li> </ul>

令和7年度使用県立千葉中学校教科用図書選定理由書

(種目：特別の教科 道徳)

観点	発行者：116 日本文教出版 (書名：中学道徳 あすを生きる)	発行者：224 学研 (書名：中学生の道徳 明日への扉)	発行者：232 あかつき教育図書 (書名：中学生の道徳)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>各教材は、1時間の見通しがもてる紙面構成になっている。また、問題解決的な学習や体験的な学習等の流れと資料が示してある「学びを深めよう」というコーナーがある。学びを深めるヒントには、シンキングツール、話し合いの手法や整理方法が掲載されており、内容がより充実している。</li> <li>全教材、全コラムに二次元コードが用意されている。教材に関連する資料や、実際の映像、動画を見ることができる。また、主体的に学習に取り組めるよう外部リンクへつながる工夫がされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教材の前に主題名を置かないことで、多様な考えや主体的な課題発見を促している。</li> <li>「深めよう」には、深い学びにつながるよう4つのステップの具体例が提示されており、多面的・多角的な視点で考えることができる。</li> <li>二次元コードを読み取ると、教材に関連するデジタル教材にアクセスすることができ、動画や写真、音声、ワークシート等がみられることで、深い学びにつながるように工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様な学習活動の提案として「マイ・プラス」には、問題解決的な学習や体験的な学習を通して、多面的・多角的な視点から考えを深められるよう、役割演技や対話などを取り入れ、いろいろな立場で想像したり考えたりできるような問いを設定している。</li> <li>二次元コードから教材に関する補助資料として、導入や終末で活用できる動画や教材の実際の映像を見ることができ、教材への関心が高まり、授業の意欲化が図れるようになっている。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>「いじめ問題」に正面から向き合えるよう、事例を直接的に扱った教材だけでなく、間接的に考える教材が配置されている。また、知識やスキルを身に付けるコラムがあり、他教科等と関連付けることで、活動を広げることや多面的・多角的に捉えることにつながる等の内容がより充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「いのち」をキーワードとし、最重要テーマとして設定している。「生命の尊さ」や「いじめ防止」について直接的・間接的に思考できる多くの教材が年間を通して配置されている等、内容がより充実している。また、様々なテーマを多面的・多角的に学ぶための複数のユニットが構成されており、現代的課題を深く学べるようになっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「いじめ問題」をはじめ現代的課題に向き合えるよう、複数のユニットを設け、3年間を通して展開している。「いじめを考える」ユニットは、各学年5・6月に重点的に学習できるように配置されている。また、コラムを複数設定し、教材からさらに視野を広げられるよう工夫されている。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害の事実の理解から人間の有限性を考えさせる多くの自然災害が教材として配置されている。</li> <li>情報モラルに関する教材は、多様な内容項目と合わせ、総合的に学べるよう工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「クローズアップ」で災害について取り上げ、教材を含め防災について考えられるよう工夫されている。</li> <li>情報モラルについては学ぶだけではなく、デジタルツールの効果的な活用の仕方について考える教材を配置している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災に関する教材は、生命尊重や伝統文化、自然愛護について共に考えられるようになっている。</li> <li>情報モラルに関する教材は、主体的に関われるよう、様々な視点から情報について考えられるよう工夫されている。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本各地の魅力的な題材を教材化、コラム化している。</li> <li>グローバル化が進展する中、よりよい社会の創造について考えられる教材、多様な見方ができる教材を配置し、対話を深める構成にするなど、画一的な見方に陥らないよう配慮されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>伝統文化を尊重し、郷土を愛する思いが感じ取れる教材を多く配置している。</li> <li>日本各地と関連している題材や人物を教材化し配置しており、それぞれの郷土のよさが感じられるよう工夫されている。</li> <li>国際社会の平和や自然環境保全に貢献する態度が養える教材が配置されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>伝統文化を守る心を育んだり、様々な地域の事例を取り上げたりできるコラムで視野を広げられるよう工夫されている。</li> <li>SDGsの視点から様々な課題に向き合う教材をユニット化した中に、国際的な視野も含めて考えられる教材が配置されている。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>問題解決的な学習や体験的な学習で考えを深められる教材が多く取り入れられており、話し合いを通して協同して互いを高め合う学習ができることから学校の教育方針等に適した内容がより充実している。</li> <li>各学年に全国各地の郷土の発展を支える人物や伝統、文化、技術について掲載されている。「我が国の伝統や文化に対する理解」を深める内容となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実在の人物や実際の出来事を題材としているものが多く、「真理の探究、創造」について考える内容となっている。</li> <li>実話に基づいた千葉県におけるボランティアの取組を教材として取り上げている。郷土の話題という生徒にとって関心の高いものになっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>道徳的な課題を生徒が見付け、考え議論していくことができるような教材が多い。</li> <li>実在の人物の人生等から、失敗を重ねながら、よりよいものや方法を探究し、新しいものを作り出す大切さに触れられる教材が配置されており「真理の探究、創造」について考えられるようになっている。</li> </ul>

令和7年度使用県立千葉中学校教科用図書選定理由書

(種目：特別の教科 道徳)

観 点	発行者：233 日本教科書 (書名：道徳 中学校1 生き方を学ぶ 道徳 中学校2 生き方を見つける 中学校3 生き方を創造する)
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分自身の「問い」から「見方・考え方」を深めることができるよう、教材の最後に思考を深める問いがあり、議論できるように工夫がされている。また、「わたしたちのウェルビーイングカード」が議論をサポートする手立てとして、巻末に添付されている。</li> <li>・教材の視覚化を図っており、二次元コードから画像や音声、外部リンクにアクセスできるようになっており、教材についての関心が高められる。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「いじめ問題」については、直接的・間接的それぞれの形で指導ができるよう学校生活で陥りやすい場面を積極的に取り上げている。また、動画教材やマンガ教材を取り入れ、効率的・効果的な教材理解についても工夫されている。3年間を通して考えられる教材も配置されている。</li> </ul>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災についての教材は、自分との関わりの中で考えられるよう同年代の生徒の作文等を取り上げている。</li> <li>・情報モラルについて取り扱う教材は、生徒が身近に感じ、自分との関わりで考えることができるよう工夫されている。</li> </ul>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本各地が誇る自然や文化、人物について、各学年の巻末で紹介されている。</li> <li>・伝統と文化については、動画で楽しく多元的に学べるよう工夫されている。</li> <li>・「国際理解、国際貢献」について扱う教材は、国際社会の平和と発展に寄与する態度を育めるようになっている。</li> </ul>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国各地の郷土の発展を支える人物や、伝統・文化・技術について掲載されており、「我が国の伝統や文化に対する理解」を深める内容となっている。</li> <li>・「社会参画、公共の精神」について考える内容では、マンガが用いられており、自分との関わりで考えられるよう工夫されている。</li> </ul>